

退職者会報

令和4年
8月1日
第184号

一般社団法人 和歌山県職員退職者会
〒640-8585
和歌山市小松原通一丁目1番地(県庁本館4階)
電話・FAX (073) 428-2090
E-mail: w-taisyoku@iaa.itkeeper.ne.jp

第43回通常総会開催

第43回通常総会は、5月27日(金)午後2時から和歌山市のアバローム紀の国において開催しました。

当日は、新型コロナウイルス感染防止のため懇親会は中止とし、総会のみを開催することとしました。

総会は、上野久代副会長(和歌山支部)の司会で開会し、冒頭令和3年度に亡くなられた会員のご冥福をお祈りして黙祷を献げました。

理事会を代表して高嶋洋子会長が挨拶を行いました。(2頁に挨拶要旨)

今年は、仁坂吉伸和歌山県知事と加藤康夫和歌山県職員労働組合執行委員長が公務のためご出席が叶わず、祝辞をご披露させて頂きました。(2頁に祝辞要旨)

議事に入る前に、事務局から総会の定足数について本年5月26日現在の会員総数



司会の上野副会長



議長の和歌理事

2,415名中、出席者60名委任状による代理出席委任者1,263名で出席率が過半数を満たしていることが報告されました。

議事に入り、議長に和歌哲也氏(海草支部)を選出しました。

事務局から提案された第1号議案「令和3年度の事業報告及び収支決算報告について」、第2号議案「令和4年度の事業計画案及び予算案について」、第3号議案「役員改選について」はいずれも原案どおり可決承認されました。

新役員の方々を代表して、福本俊次会長から挨拶がありました。(2頁に挨拶要旨)

最後に、澤崎喜英副会長の挨拶で総会を閉会しました。

目次

第43回通常総会を開催	1	熊野古道～紀州路を歩く～⑥	24～25
令和4年度事業計画	3	会員さんの声	27～29
新しい仲間(令和4年度新入会員)	5	会員のご逝去	29
各支部の事業計画	6～8	短歌・俳句・川柳	27～29
会員の近況	8～22	参加者を募集	30
支部だより	23		

高嶋 洋子 会長挨拶 (要旨)

今、黙祷をしましたけれども、年々歳々、花は変わらないんですけれども、年々歳々、人は変わっていきなあとということを強く感じました。目を瞑っていましたら、ああもうあの方が亡くなられたのかと思って悲しく思うのですけれども、やはりこうやって皆さんとお会いできることを嬉しいなあと、元気な姿でお会い出来ることがとっても嬉しいなあとと思っています。

今、3年目になりますが、コロナの関係でなかなか人と会えない、私なんかもお友達ともなかなか会えない、特に県外に行くなんてほとんどできなかつたりで、鬱々とした日々を、皆さんも同じだと思いますけれども、過ごしています。

一緒に仕事をした仲間というのは、とってもいいなと思うんです。共通認識、共通の思い出があるから多くを説明しなくてもすぐに話ができるというふうに、同じ時代の職場で同じ空気を吸った仲間がいるというのはとっても嬉しいなあと、この頃特に、私も歳を取ったのかなと思いながら、そう思っています。

年に一度、この総会で皆さんにお会い出来るということは、本当に嬉しいなあとと思っていますので、今日お集まりをいただきまして感謝を申し上げます。

さて、今日は色々な議事を決めていく訳なんですけれども、またこの1年間、退職者を皆で守っていった盛り上げていっていただきたいと思います。今後ともどうかよろしくお願い致しますとともに、今日の議案をしっかりと見ていただいて、私たちの活動の様子を互いに確認し合いながら、また退職者会を大切にしていきたいと思います。

今日はどうぞご参加ありがとうございます。

仁坂 吉伸 和歌山県知事祝辞 (要旨)

一般社団法人和歌山県職員退職者会第43回通常総会の御盛会をお慶び申し上げます。

これまでの県職員としての経験を活かし、地域でご活躍されていることに厚く敬意を表します。

昨年は、紀の国わかやま文化祭2021、全国高校総合文化祭や和歌山県誕生150年など大きなイベントを県内各地で実施してまいりました。コ

ロナ禍の中で感染防止対策を徹底しながら実施しなければならぬ厳しい環境でしたが、お支えいただいた皆様のおかげで無事、成功裏に開催することができました。

今後県では、コロナ禍における保健医療行政の強化を図りながら、ポストコロナ時代における社会の変革に備え、行政、産業等におけるデジタル化の推進、地方分散の動きを捉えた移住定住・企業誘致の推進等、新たな施策に果敢に挑戦してまいります。

結びに今後も県職員の先輩として御助言・御指導をいただくとともに、健康に留意され、いつまでもお元気で御活躍されることを御期待申し上げます。

加藤 康夫 県職労執行委員長祝辞 (要旨)

第43回通常総会の御盛会をお慶び申し上げます。

また、平素から県職労運動に格別の御支援、御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、少子高齢化により、年金、介護、医療問題など多くの課題に直面しています。2020年に改正高齢者雇用安定法が成立し、2021年4月より「70歳までの就業機会の確保」が努力義務化されました。公務員については、2021年に「地方公務員法の一部を改正する法律」が成立しましたので、2023年度より段階的に定年を

65歳に引き上げていくこととなります。和歌山県では9月議会での条例改正を予定しており、60歳以降の賃金や働き方など、運用面を含めて協議を行っているところであります。

県職労としとしても、組合員の賃金労働条件の充実とともに、将来に向けて年金、医療、介護などの社会保障制度は大変重要でありますので、引き続き、退職者会の皆様と一緒にその充実に向けて、また全国での運動展開が必要でありますので上部団体である自治労、連合に結集し取り組んで参りますので、御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

結びに、退職者会の益々の御発展、会員皆様の御健勝、御多幸を祈念申し上げ、お祝いのメッセージといたします。

福本 俊次 会長挨拶 (要旨)

コロナで世界の感染者が5億人を超えるパンデミックが未だ収まらない中でのロシアのウクライナ侵攻。時代は激動を迎える昨今、円安と物価高となって私ども年金を基本に生活する高齢者にとっては誠に厳しい環境であると言えます。

又、国内においても安全保障に関し、プーチンの「ロシアには核兵器の用意がある」発言に「核共有論」賛成を要請された岸田首相は「日本では非核三原則が国

是」としたことは正しく評価できると思います。

そんな中、私どもの会は、年々会員が減少しております。

その理由の1つは、再任用で年金受給開始年齢が64歳、もう65歳からになろうとしています。その間、雇用保障をしようということで、再任用で県庁にとどまる方が非常に多く、また再来年4月から定年が2年に1度延長されるというふうに聞いてございます。そういうことで併せて非常に厳しい状況でありますけれども、役員一緒になって、色々知恵を出して、私ども元県職員として退職者のこの絆を大切に今後活動してまいりたいと思っています。

どうぞよろしくお願い致します。

令和4年度事業計画

1. 組織の拡充

新規退職者および未加入者に対して会活動に対する理解を深めてもらい、また各種保険の団体加入の有利性や飲食等の割引制度などを周知し、現会員とともに入会勧誘に努めます。特に新規退職者に対しては、県が開催している「退職準備セミナー」及び職員労働組合が主催する「退職者等に対する説明会」において本会の活動等を説明し、退職予定者に職場訪問をして加入の促進を図って参ります。

また、会活動の活発化には、若い退職者たちの参加・協力は欠かせません。若い会員の要望等を充分に受けとめながら、レクリエーション活動や社会参加の機会を創るなど、会員相互の交流を通じて更なる組織の強化・拡大に努めます。

2. 年金および医療・介護制度、税制等の確立と改善

年金および医療・介護制度、税制等の改善・拡充の取り組みについては、全日本自治体退職者会および関係団体等と連携・協力して、政府や国会議員等の関係先に対し働きかけを行います。また、和歌山県と和歌山市に対しての政策要求課題については、和歌山退職者連合において取り組みます。

3. 会員の福祉の充実と強化

(1) 互助年金事業の打ち切り

互助年金制度は年金を補完するため、公務員退職者のみに認められた制度であり、本会は三井住友信託銀行と契約しています。

しかし、互助年金制度については、近年低利率で推移しているほか、一般社団法人への移行に伴い課税措置がなされ、メリットが少なくなり優位な資金運用で無くなってきました。そこで、三井住友信託銀行からは2023年6月をもって制度廃止を言われています。新規での契約もなく、本会としては、現在の契約者の契約満了及び制度廃止を持って契約を打ち切ります。利用者にはその旨通知をします。

(2) 県委託事業（ライフプランおよび退職予定者説明会等）の推進

地方公務員の現職および退職者に対する福利厚生の実現を図ることを目的とする次のような「ライフプラン事業」等に取り組みます。

① 会員からの年金や各種保険の相談、健康や活動情報の提供等を行います。

② 退職予定者説明会の開催

退職予定者に対する県職員厚生室および県職員労働組合主催の説明会において、本会の組織や活動等を説明すると共に、退職後の生活設計や生き甲斐づくり、親睦・交流活動、保険・共済への加入等につ

いて説明・相談を行い、入会を勧めます。

(3) 各種保険・共済事業の利用促進と拡大

ア. 万一の事故や疾病等に備えて、団体扱いのがん保険、医療保険および各種損害保険事業を各保険団体や会社との契約に基づき、会員の加入拡大に努めます。

① アメリカンファミリー生命保険会社

② 全日本自治体退職者会共済会（株）自治労サービスイ. こくみん共済coop（全労済）の住みいる共済および交通災害共済、マイカー共済は、現職と同じ条件で加入が認められているので、会員ならびに配偶者の加入推進と内容の充実に努めます。

また、全日本自治体退職者会共済会の安心総合共済等についても加入促進に努めます。

ウ. 自動車保険について、現職同様団体割引扱い適用により、会員の便宜を図り、負担軽減に努めます。

① 東京海上日動火災保険株式会社

② 損害保険ジャパン日本興亜株式会社

③ あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

④ 三井住友海上火災保険株式会社

エ. 会員が保険に対する的確な判断ができるように相談に応じ、医療保険、ガン保険等にかかる安心の確保に努めます。

(4) 慶弔規程に基づくお祝金

ア. 会員が満88歳（米寿）を迎えた方に長寿祝金を贈呈します。但し、平成30年3月31日までに80歳で祝金を贈呈された方は対象外とします。

イ. 会員が満99歳の白寿を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈します。

(5) 旅行等レクリエーション事業の実施

ア. 会員の福利厚生向上および健康増進、会員相互の親睦を深めるため、旅行やスポーツ、レクリエーション事業等に取り組みます。

① 国内外旅行

② 日帰りハイキング

③ ゴルフ大会、パークゴルフ大会およびグラウンドゴルフ大会

④ 囲碁・将棋大会等

イ. 安価で有利に利用できる宿泊施設等については、福利厚生施設として紹介等に取り組みます。

(6) 確定申告関係説明会

令和5年2月15日からの確定申告に備えて、令和4年3月退職の新会員を中心に、「e-TAX」（国税電子申告・納税システム）および申告書の作成等について和歌山税務署の協力を得て説明会を開催します。

(7) 通信販売事業の実施

会員が、食品や生活用品・出版物等を安価で安心して購入できるように、通信販売制度を設け便宜を図ります。

4. 県政の課題や地域づくり等に対する参加・協力

県政の地域課題への対応や催し、あるいは地域活性化および安心・安全の地域づくり 等にあたり培った知識や技能、経験等を生かす場づくりに取り組みます。

5. 支部活動の活発化

本会発展のためには、各支部が身近な存在として会員の参画を得て活動を活発化することが重要であります。このため、会員の交流や親睦を促進し、健康増進を図るため、旅行や余暇・レクリエーション活動、ボランティア活動、あるいは1人住まいの会員さんに対する声掛け等、きめ細やかな取り組みを推進します。

6. 会報・名簿等の発行

- (1)会報は、4月、8月、1月の年3回発行します。
会報に対する会員の関心は高いので、全会員とつながる情報交換や要望・意見発表の場となり、さらに豊かで生き甲斐に満ちた生活づくりに役立ち、解りやすく楽しく読める紙面づくりに努めます。
なお、会報は地域役員のご理解・ご協力を頂いて、県外や遠隔地を除き手配り配付をしており、お互いの親睦・交流の一助とします。
- (2)名簿については、追録名簿を発行します。
なお、個人情報の保護のため、会員に対し慎重かつ厳正な取り扱いを求めます。
- (3)平成20年2月からインターネットに接続したところであり、メールによる会員の意見や近況等を取り組みの活発化や相互交流の増進に役立てます。
(E-mail : w-taisyoku@iaa.itkeeper.ne.jp)
- (4)平成26年4月1日から「和歌山県職員退職者会」のホームページを開設し、会員の利便に資することとした。(「和歌山県職員退職者会」で検索、アドレス : <http://w-taisyoku.jp>)

7. 高齢・退職者団体との連携と活動参加

本会が加盟している全国自治体退職者会および和歌山退職者連合等が実施する各種の会議および署名活動、学習会、レクリエーション活動等に積極的に協力・参加すると共に、各団体との連携を強化し拡充を図ります。

(1)諸課題・制度の改善や充実に関する要望・署名活動

- 等を行います。
- (2)学習・研修会等へ参加します。
諸課題・制度に関する知識・情報の習得・普及を図るための学習・研修会等に参加します。
- (3)各種スポーツ・レクリエーション活動への参加を通じて、相互の交流を図ります。
- (4)県内の市町村職員の退職者会の立ち上げを支援して拡充を図り、今後互いに手を携えて退職・高齢者の生活の安心・安全、豊かさの実現等のため活動します。

8. 災害義援金の募集

大規模災害時には、義援金を募集し、関係者に寄託をします。

令和4・5年度役員名簿

<任期：令和4年5月27日から令和6年通常総会終了まで>

支 部	役 職	氏 名
和 歌 山	会 長	福 本 俊 次
//	副 会 長	上 野 久 代
//	//	瀬 藤 和 雄
海 草	//	和 歌 哲 也
伊 都	//	井 上 佳 三
日 高	//	北 山 芳 宏
西 牟 婁	//	庄 司 充 生
那 賀	常務理事	中 上 薫
和 歌 山	理 事	石 垣 ひとみ
//	//	筒 井 陽 子
//	//	野 尻 邦 彦
//	//	古 田 雅 昭
//	//	西 井 正 敏
海 草	//	東 川 智 昭
那 賀	//	井 口 悦 治
//	//	宮 地 良 治
//	//	岩 西 和 子
伊 都	//	水 本 敏 郎
有 田	//	坪 井 康 司
//	//	西 本 とよ子
日 高	//	森 本 修 司
西 牟 婁	//	山 本 博 之
東 牟 婁	//	住 吉 節 郎
//	//	久保田 清 之
//	//	浅 野 サツキ
和 歌 山	監 事	木 戸 純一郎
//	//	矢 口 雅 一

会員の状況（支部別・年代別・性別）

(令和4年5月31日現在)：人

年長者

	100代	90代	80代	70代	60代	50代	40代	30代	20代	不明	合計	男性	女性	年齢	性別
和歌山	1	111	231	364	307	5	3	0	1	0	1,023	793	230	103 歳	男性 1
県 外	1	9	26	18	14	3	0	0	0	1	72	54	18	100 歳	男性 1
海 草	0	10	28	54	38	4	0	0	0	1	135	109	26	99 歳	男性 1
那 賀	0	25	76	132	80	3	0	0	0	0	316	245	71	98 歳	女性 3
伊 都	0	16	34	67	34	0	0	0	0	0	151	107	44	97 歳	男性 6
有 田	0	20	34	57	46	3	0	0	0	0	160	115	45	//	女性 3
日 高	0	12	41	63	52	0	1	0	0	0	169	131	38	96 歳	男性 13
西牟婁	0	15	57	86	44	2	0	0	0	1	205	171	34	//	女性 3
東牟婁	0	22	51	75	34	0	1	0	0	0	183	146	37	95 歳	男性 4
合 計	2	240	578	916	649	20	5	0	1	3	2,414	1,871	543	//	女性 4

一般会計

令和 4 年度 収支予算

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 31 日
(単位：千円)

収入の部

科 目		本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	差異 (A) - (B)	説 明
会 費 収 入	会 費	7,230	7,406	△ 176	通常会員 3,000 × 2,331 人 遺族会員 2,000 × 111 人 過年度分 3,000 × 5 人
助成金収入	助 成 金	2,500	2,500	0	県職労 2,500 千円
委託料収入	委 託 料	313	313	0	ライフプラン事業事務委託料
手数料収入	手 数 料	5,600	5,600	0	保険取扱手数料
繰越金収入	繰 越 金	2,013	1,870	143	令和 3 年度より繰越
雑 収 入		301	301	0	
	受 取 利 息	1	1	0	
	雑 入	300	300	0	通信販売手数料等
合 計		17,957	17,990	△ 33	

支出の部 (単位：千円)

科 目		本年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	差異 (A) - (B)	説 明
管理費		11,077	11,110	△ 33	
	給 料 手 当	5,700	5,700	0	職員人件費
	退 職 引 当 金	300	300	0	退職積立金会計へ繰出し
	会 議 費	850	850	0	総会費、理事会開催費等
	旅 費	350	350	0	会議及び学習会等旅費
	通 信 費	350	350	0	電報・電話料、切手、ハガキ他
	事 務 費	3,197	3,230	△ 33	消耗品費、厚生費、事務室使用料、口座振替手数料等
事業費	負 担 金	330	330	0	全自退等関係団体負担金
		6,180	6,180	0	
	会報・名簿発行費	2,100	2,100	0	会報・名簿発行及発送料等
	共 済 費	550	550	0	慶弔費他
	支 部 事 業 費	2,300	2,300	0	支部活動助成金
財政調整資金	支部特別交付金	730	730	0	
	福 祉 事 業 費	500	500	0	レクリエーション事業等交流活動費
予 備 費		500	500	0	名簿発行等積立金 (財調会計へ繰出し)
		200	200	0	
合 計		17,957	17,990	△ 33	

新しい仲間 (令和 4 年度新入会員)

支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名	支 部	氏 名
和歌山	明 石 和 也	和歌山	高 垣 晴 夫	和歌山	吉 本 香百合	有 田	大 橋 和 也
//	石 井 美 保	//	田 伏 清 子	//	横 山 達 伸	//	金 谷 達 矢
//	泉 清 久	//	鳥 淵 博 文	県 外	白 藤 令	//	横 出 俊 一
//	板 倉 勝 喜	//	中 島 寛 和	海 草	植 村 啓 司	日 高	五 味 泰 基
//	今 西 敏 人	//	中 谷 順 彦	//	角 田 充 司	//	竜 田 登代美
//	井 邊 正 人	//	中 村 照 子	//	刀 襦 好 江	//	中 野 博 司
//	植 野 丈 広	//	成 川 佳 弘	那 賀	井 賀 尚 哉	//	中 村 一 人
//	大 野 雅 史	//	西 万利以	//	井 口 好 晴	//	野 口 公 次
//	大 野 美 樹	//	西 畑 善 生	//	釜 坂 加寿恵	//	畑 下 嘉 和
//	大 松 憲 司	//	西 本 晴 彦	//	川 端 欣 吾	西牟婁	栗 山 喜 行
//	岡 哲 司	//	西 森 裕 夫	//	津 村 佳 之	//	東 登紀子
//	貝 塚 明 弘	//	林 正 典	//	南 木 芳 亮	//	山 中 宏 夫
//	柏 野 丈 二	//	原 田 和 紀	//	山野井 道 信	東牟婁	久 堀 光 世
//	門 幸 好	//	東 中 史 和	伊 都	民 谷 守	//	新 田 稔
//	北 山 徹	//	古 井 美 次	//	細 川 一 也	//	松 本 博 文
//	真 田 昭	//	古 川 勉	有 田	池 田 剛 幸	//	山 崎 徳 雄
//	嶋 俊 夫	//	松 浦 達 也	//	池 永 浩 之	計 70 名	
//	島 秀 之	//	由 井 徹	//	岩 本 和 也		

○各支部の総会報告○

本年度の総会は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、和歌山支部、東牟婁支部は縮小して行われ、6支部においては役員会等をもって議案の可決、承認を行った。

和歌山支部

令和4年度事業計画

- 1 組織の強化・拡大を図るため、機会ある毎に県職員退職者の新規加入と、未加入者の入会について本部と連携し、会員の協力を得て勧誘に努めます。
- 2 会員の福利厚生事業の利用や、レクリエーション活動への参加を積極的に奨励し、生活の安寧、健康への増進等とともに相互の親睦と交流を深めます。
- 3 県職員労働組合、県職員互助会を通じて、県職員との親睦・交流を図ります。
- 4 会員とその家族も含めた相互の親睦・交流を図るため、支部独自の諸事業を実施するとともに、本部の催す諸事業にも積極的に参加します。
 - (1)支部によるバス旅行、ハイキングなど各種レクリエーション活動を通じて、仲間づくりや会員やその家族の健康増進を図ってまいります。
 - (2)連合近畿地方ブロック高齢・退職者連合主催のハイキングは、過去2回新型コロナウイルス感染拡大により中止されましたが、今年度は10月に京都市の梅小路公園周辺で開催される予定です。開催されれば、支部として積極的に参加します。
- 5 本部の発行する会報配布は、地域内会員相互の連携を深めるとともに、郵便料等経費削減に資するため、地区幹事・会員の協力を得て会員宅へ手配りするよう努めます。
- 6 会員が満99歳を迎えたときに贈呈される長寿お祝い金について、本部と協力して贈呈してまいります。
- 7 会員の長い行政経験やその知識を生かして様々な活動に参画し、地域社会に奉仕します。
- 8 大規模災害発生時において、我々県職員退職者には県民の生活の立て直しをはじめとする地域復興のため、その知識や経験、技能、資格等をもって協力・支援する活動が期待されています。可能な限り相互に、また関係先と連携・協調しながら、迅速かつ安全に支援活動に参加します。
- 9 その他、関係諸団体との連携並びに支部の目的達成に必要な事業を実施します。

海草支部

令和4年度事業計画

本会は、県職員の退職者組織として、会員の福利厚生及び相互扶助の増進はもとより、地域社会において住民の福祉の向上を図るとともに、諸活動を通じて社

会に貢献することを目的に活動しています。

一方、私たち退職・高齢者を取り巻く環境は、医療や年金問題、介護、税制等で不透明さが増しており、より幅広い観点から活動を推進しなければなりません。

そのため、私たちは自助・共助・公助を基本にしつつ、安心できる社会制度づくり及び活力に満ちた和歌山県の発展のため、現職の職員の皆さんとともに積極的に取り組んでまいります。

①組織の拡充

- ・新規退職者及び未加入者に対して会活動に対する理解を深め、現会員の協力も得ながら入会勧誘に努めます。

②総会、役員会等の開催

- ・令和4年度総会
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月開催は書面報告に代えます。

③親睦・交流事業、後援会等の実施

- ・例年春に開催して参りました支部パークゴルフ大会は、新型コロナウイルス感染収束状況を踏まえながら、会員の希望等を踏まえ、役員会で開催の可否を検討します。

④本会事業への参加

- ・本会事業については、各幹事を通じ積極的な参加の呼びかけを行います。

⑤会報等の配布（4月、8月、1月）

- ・令和3年度から年3回の発行となっております。

⑥会員の慶弔

- ・会員が88歳の米寿を迎えられた際に長寿祝い金を進呈します。（H30,3,31までに80歳で祝い金を受領された方は対象外です。）
- ・会員がご逝去された時の弔慰金は、平成29年6月1日から廃止されました。

⑦その他適切な事業の実施

那賀支部

令和4年度事業計画

- 1 会員とその家族を含めた相互交流と親睦を図るため、自主事業の実施及び本会の諸行事に参加するとともに、教養を高め健康の増進に努める。
 - (1)会員及び家族の親睦と健康増進のため、誰でもが参加できる行事を実施する。
 - (2)本部及び関連団体が実施する諸行事に積極的に参加する。
 - (3)地域の奉仕活動に参加するように努める。
- 2 職員労働組合を通じて、県職員との交流事業を積極的に展開する。
- 3 組織の拡大を図るため、退職者の新規加入の勧誘に努めるとともに、会員全員に会報を配布する。
- 4 総会、役員会の開催等を行う。

伊都支部

当支部では、第43回伊都支部総会は、新型及び変異コロナウイルス感染が依然として収まらない状況から、幹事会において協議し、昨年を引き続き中止する

こととしました。総会で審議予定の議案書については、4月13日付で議案説明書と議案の承認・不承認報告ハガキを同封の上、全会員（4月1日現在会員数150名）に配布又は送付して賛否を求めることにしました。

提示した6議案については、4月28日までに返信のあった98名の全員から承認を得ました。

令和4年度事業計画

- 1 支部総会及び役員会の開催
 - (1)第43回支部総会の開催
(議案書を全員に送付し書面評決で対応)
 - (2)支部役員会の開催
年4回(4,8,12,3月)程度開催する。
- 2 県本部総会並びに本部主催事業に参加する。
- 3 長寿祝金について
 - ア 会員が満88歳(米寿)を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。但し、平成30年3月31日までに80歳で祝い金を贈呈された方は対象外とする。
 - イ 会員が満99歳(白寿)を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。
- 4 会報の配布及び投稿依頼について
年3回の会報配布を行う。また会員に開放への投稿依頼を行う。
- 5 支部福祉事業の実施について
視察研修事業を実施し、会員の一層の交流や親睦の充実を図る。
- 6 会員の加入促進について
退職予定者の職場を訪問し入会の勧誘を行う。
- 7 高齢・退職者団体との連携と協力
本部と共に退職者近畿連合ブロック協議会等の関連事業に参加する。

有田支部

令和4年度事業計画

- 1 支部総会及び役員会の開催
 - (1)令和4年度支部総会の開催
令和4年4月14日 令和4年度第1回支部役員会を開催し、本年度総会については当役員会を総会とし、令和3年度の会計監査報告を受けるとともに、令和3年度決算の承認及び令和4年度事業計画・予算案について承認・可決頂き、その旨支部会員に文書で報告した。
 - (2)支部役員会の開催
年3回程度開催する。
- 2 県本部総会並びに本部主催事業に参加する。
- 3 長寿祝金について
 - ア 会員が満88歳(米寿)を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。但し、平成30年3月31日までに80歳で祝い金を贈呈された方は対象外とする。
 - イ 会員が満99歳(白寿)を迎えられた際に、長寿祝金を贈呈する。
- 4 会報の配布について
年3回の会報配布を行う。

- 5 支部事業の実施について
10月にバス旅行、1月に新年会の実施
- 6 会員の加入促進について
退職予定者の職場を訪問し入会の勧誘を行う。

日高支部

本年度の総会についても、新型コロナウイルス第6波により、感染者数が高止まりしているため、誠に勝手ながら4月21日(木)、財部会館において支部役員会を開催した後、同メンバーにより総会とみなして議案を議決していただきました。

令和4年度事業計画

- ・忘年懇親会(12月)の開催
- ・ボランティア活動
あかつき園の草刈り、清掃作業(10月実施予定)
- ・太陽福祉会菜の花作業所薪づくり
(11月～翌年3月各月1回実施予定)
- ・支部だよりの発行(年3回)

西牟婁支部

支部活動は、本部の事業計画に沿って行います。

令和4年度事業計画

本会が行う事業へ参加するとともに、支部事業を推進して会員相互の親睦を図ります。

◎ハイキング大会(連合近畿・退職者連絡会主催)への積極的な参加を!!

- ・場所 京都市「梅小路公園」
- ・日時 令和4年10月20日(木)

(1)サークル活動

レクリエーションなど支部全体で企画すると、多様化した会員のニーズに対応しがたく、そのため同好のメンバーで自主的に企画し、活動する方が効果的ではないかとのことで、平成14年にサークル活動助成要項を制定しました。つきましては、会員各位の積極的なサークル活動を支援します。

(2)家庭訪問事業

我々会員の中には、孤独を困っている方もおられます。会報配布時に会員同士の情報交換や話し相手などを通じ、こころ豊かな生活を送りたいものです。又その際に得た情報、例えば施設入所や子供さん宅への転居などの動向が分かった場合、事務局までお知らせ願います。

東牟婁支部

東牟婁支部(支部長:住吉節郎)では支部総会を5月17日(火)午前11時から会員15名参加のもと「東牟婁総合庁舎3階大会議室」で開催しました。

開会に先立ち、物故会員6名のご冥福をお祈りして黙祷を行いました。

住吉支部長から開会にあたって、公務員の定年延長により会員数の減少が見込まれる中ボランティアとし

て会報を配布いただいている会員への感謝と、支部事業へのできる限り多くの会員の参加をお願いしたいとのあいさつがありました。

来賓として酒井清崇東牟婁振興局長（玉置昌彦地域振興部長代理出席）、井上祐人県職員労働組合東牟婁支部書記次長をお迎えし、ご祝辞をいただきました。また、高嶋洋子県職員退職者会長からいただいたお祝いメッセージを事務局から読み上げました。

この後、議案審議に入り、第1号議案「令和3年度事業報告及び歳入歳出決算報告、会計監査報告」、第2号議案「令和4年度事業計画案及び歳入歳出予算案」、第3号議案「役員の改選について」を議題とし、いずれも原案どおり承認されました。

役員の改選では、欠員となっていた太地町の幹事に山中忠夫さんを選任、他の方は再任ということで満場一致で承認されました。

なお、総会後に開催していた懇談会については、新型コロナウイルス感染症を考慮して実施せずに昼食弁当を参加された皆さんにお持ち帰りいただきました。

令和4年度事業計画

- 1 組織の拡大 新入会員の勧誘
- 2 年金、医療制度等の改善の取り組み
- 3 組合員相互の親睦活動
- 4 役員会、総会の開催
- 5 本部事業への支援・協力
- 6 その他



会員の近況

これは、本年度（本部・支部）定期総会の「返信はがき」に記入して頂いた近況を編集したものです。

和歌山支部

- 青木 加代子さん（和歌山市）
お陰様で元気しております。気づけば退職して20年経っております。
皆様の御活躍をお祈り致します。
- 浅野 芳信さん（和歌山市）
普通に生活しております。
- 雨積 康雄さん（和歌山市）
脊柱管狭窄症で間欠性跛行ですが、グラウンドGやワダイビクス体操等しながらまあ元気に過ごしております。
- 有本 光良さん（和歌山市）
たまに畑仕事をして元気でやっています。
- 生駒 佳典さん（和歌山市）
昨年、弓道昇段試験の学科、術科試験の審査員を末席で行いました。平成26年度から県庁出前授業下水道のお話教室も昨年2校中止。今後、コロナ下で出来ることをしていきたいと思います。
- 泉 清久さん（和歌山市）
今年度から入会させていただきました。
よろしくお願いします。
- 板倉 勝喜さん（和歌山市）
職員研修所で再任用（フルタイム）として仕事をしています。
- 市場 敏男さん（和歌山市）
4月に初孫が生まれて、名実ともにオジイになりました。
- 稲葉 信さん（和歌山市）
退職後も引き続き医大で働かせて頂いております。
- 井上 なる子さん（和歌山市）
前略 いつもお世話になります。
皆様コロナ禍で大変ですが、この度主人の七回忌を無事に済ませました。
- 岩橋 正和さん（和歌山市）
仏法のみならず、日本文化の淵源を求めてシルクロードの講座などに参加しております。
- 上田 功さん（和歌山市）
予想もしなかった長命（93才）で、神仏に感謝の毎日です。
- 上田 幸右さん（和歌山市）
和歌山市と有田川町を行き来しています。
- 上西 秋行さん（和歌山市）
心臓病（手術）のため、病院以外には行けない状況です。

○臼井 正夫さん (和歌山市)

役員の皆様、いつもありがとうございます。
元気に農作業やっています。

○梅本 幸弘さん (和歌山市)

元気にしています。

○大岡 一さん (和歌山市)

元気です。三年後の大阪関西万博、楽しみにしています。
現在 77 歳、それまで体力が続くか心配です。

○大塚 卓さん (和歌山市)

元気です。

○大西 昭男さん (和歌山市)

91 才になりました。
腰痛で動きが悪いが、元気に楽しく過ごしています。

○大野 裕由さん (和歌山市)

コロナウイルス感染防止の為、旅行は自粛していますが、魚釣りは時々行っています。散歩は毎日 40 ～ 50 分、健康に良いと思うのでしています。

○大松 憲司さん (和歌山市)

3 月に退職しました。
先輩方のご指導よろしくをお願いします。

○岡本 政文さん (和歌山市)

週 5 日、再任用で勤めています。

○小川 勇治さん (和歌山市)

医院、病院に通いながら 80 歳を迎えました。
でも今のところ元気です。

○小野田 幹男さん (和歌山市)

3 月に脊柱管狭窄症の手術をしましたが、まだ足にシビレが残っています。
ヨチヨチ歩きしながら、畑仕事をゆっくりしています。

○尾崎 武久さん (和歌山市)

野菜作りを楽しんでいます。

○海野 和浩さん (和歌山市)

一昨年 7 月、約 2 ミリの血栓がつまり、その 8 ヶ月後に不整脈の手術を。今年は白内障の手術を受ける予定ですが、畑では草達が遊んでくれます。

○海部 貴美代さん (和歌山市)

自宅でのんびり過ごしています。
今まで一生懸命働いたのが、嘘のようです。

○垣内 美喜夫さん (和歌山市)

元気です。

○片田 敬三さん (和歌山市)

いつもお世話になっております。
今回は欠席させていただきます。

○加納 雄策さん (和歌山市)

年齢 (89 才) 相応の生活を、エンジョイしながら感謝の日々を送っています。
隔日に 3,500 ～ 4,000 歩程度のウォーキングのほかは PC が相棒です。
会員各位のご健勝をお祈り申し上げます。

○狩谷 喜公さん (和歌山市)

足痛等で欠席させていただきます。

○北詰 俊三さん (和歌山市)

体調も良く、元気で仕事を続けています。

○木田 耕藏さん (和歌山市)

ストレッチ運動を続けて 10 年、もう一頑張りです。
何がおこっても動ぜぬ心をもってあの世へ行きたいと思っています！！

○木本 章治さん (和歌山市)

いつもお世話頂き有難うございます。
事務局の皆様方に感謝します。

○楠林 正至さん (和歌山市)

今、和歌山県商店街振興組合連合会にお世話になっています。

○久保 久雄さん (和歌山市)

昨年の 11 月で 80 才になりました。
元気で黒ニンニクを製造したり販売したりして、まだ働いています。

○久保 宜昭さん (和歌山市)

県立医大情報基盤センターに於いて、情報ネットワークの高速化、高度化業務に従事中です。

○久保田 弘子さん (和歌山市)

いつも大変お世話になりまして、ありがとうございます。
ヨボヨボの老人になってしまいました。
元気だけが取り柄です。

○倉八 重男さん (和歌山市)

米寿も過ぎ感謝の日々ですが、元気です。
今年の花見は散歩がてらの近所の櫻見物で終わりました。

○倉脇 守孝さん (和歌山市)

おかげ様で元気に過ごしております。

○栗山 隆博さん (和歌山市)

コロナ明けに向けて、菜園、療養、介護、家業の手伝、体力づくり等々……。何事につけほどほどに楽しんでいます。減量は思うに任せず！

○黒田 基嗣さん (和歌山市)

元気に暮らしています。

○神前 寿さん (和歌山市)

加齢と共に足腰が弱くなってきました。
毎日病院通い(リハビリ)を日課に過ごしております。

○小島 和也さん (和歌山市)

元気にしております。趣味の昆虫調査と孫守りに結構忙しいです。

○小薮 ツルエさん (和歌山市)

元気に頑張ってます。

○小山 芳和さん (和歌山市)

ロケット発射場が串本に誕生！
向かいの「故郷大島」から見上げるのを、楽しみにしている、今日この頃です。

○**雑賀 驍さん**（和歌山市）
元気に過ごしています。

○**雑賀 宗博さん**（和歌山市）
元気にやっています。

○**坂口 唯之さん**（和歌山市）
3ヶ所目の職場で週5日勤務をしています。

○**坂口 迪子さん**（和歌山市）
ひ孫の来訪を楽しみに過ごしています。

○**榊 史郎さん**（和歌山市）
相変わらずコロナ禍感染拡大が止まらず、桜満開の中、もう一つ盛り上がりが欠けた春でした。一日も早くコロナ禍の終息を祈り、ご盛会を祈ります。

○**坂口 幸彦さん**（和歌山市）
くすり、サプリが増えて来ました。
菜園が楽しみです。

○**碓地 正好さん**（和歌山市）
退職して丸10年、今のところ元気に過ごしています。

○**重松 文夫さん**（和歌山市）
現在入院中で欠席致します。

○**島 一郎さん**（和歌山市）
90才になりました。1日1,000歩を目標に歩いています。

○**嶋本 章さん**（和歌山市）
元気にウォーキングやっています。

○**島本 浅夫さん**（和歌山市）
コロナ化、猛威を振るう中、全力を挙げてご奮闘の事、謹賀にたえません。充分放念に県政の手厚いご努力を期待する。103才を迎えて。

○**下出 喜久雄さん**（和歌山市）
元気です。

○**白井 良和さん**（和歌山市）
コロナにも負けず、ゴルフにジムにと元気に過ごしています。

○**白山 恒さん**（和歌山市）
元気にしています。

○**城本 正澄さん**（和歌山市）
お陰様で元気に過ごしています。

○**新谷 幹雄さん**（和歌山市）
週末は出身地の田辺で農業に励んでいます。

○**鈴木 忍さん**（和歌山市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
何とか人並みに忙しい毎日を送っています。

○**鈴木 豊さん**（和歌山市）
元気で過ごしています。

○**角谷 博史さん**（和歌山市）
ＪＲ和歌山駅前のＪＡグループ和歌山農業振興センターで勤務させていただいております。
都合により出席できませんが、総会の盛会をお祈りします。

○**瀬田 隆義さん**（和歌山市）
お陰様で健康で趣味の草花づくりや写真撮影などで楽しんでいます。総会のご盛会をお祈り致します。

○**宗野 幸克さん**（和歌山市）
いつもお世話になり有難うございます。
元気にしています。今後もよろしくお願いします。

○**曾和 一三さん**（和歌山市）
毎日元気で過ごしています。

○**高 義一さん**（和歌山市）
現状を維持するため、医者通いをしております。

○**高瀬 光準さん**（和歌山市）
土地改良事業団体連合会にお世話になって5年目になります。7月の参議院選挙（土地改良）の支援で忙しくしています。元気でやっています。

○**高瀬 充弘さん**（和歌山市）
盛会をお祈りします。年相応に元気です。

○**高田 朋男さん**（和歌山市）
二紙への新聞連載など、執筆・取材の関係もあり、社会経済の時事の動きを絶えず目に留めるよう心掛けています。
昨今、思う事として、生々しい映像を伝えるマスメディアからの影響でしょうか、ウクライナの惨状が他人事に思えず、何やら「きな臭いものが闇の中で蠢く時代」へと移ろいゆく様に思えてきます。コロナの次はこれかと・・・。

○**瀧口 雅樹さん**（和歌山市）
音色が好きで”篠笛”に凝っています。なかなか音が安定せず、時にはストレスにもなりますが、5年先を目標に励んでいます。

○**竹田 眞美さん**（和歌山市）
よろしくお願いいたします。

○**田中 一寿さん**（和歌山市）
昨年6月から和歌山商工会議所でお世話になっています。

○**田中 敬子さん**（和歌山市）
最近はお出掛けの機会が少なくなって、家でダラダラ生活、もっと動かなくてははいけませんね。

○**田中 健司さん**（和歌山市）
その節は、色々とお世話になり、ありがとうございました。

○**田中 哲生さん**（和歌山市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
今後共よろしくお願いします。

○**谷上 孝一さん**（和歌山市）
体調良くなく、歩行困難。腰痛での毎日です。

○**谷口 庄一さん**（和歌山市）
いつもお世話様です。
総会、高齢のため勝手ながら欠席させていただきます。ご盛会をお祈り致します。

○田ノ本 喜久さん（和歌山市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
何とか年相応に過ごしております。

○田村 一成さん（和歌山市）

昨年、腰椎椎甲板ヘルニアになり、長い間楽しんで
いたグラウンドゴルフも出来なくなりましたが、機
能回復に頑張っています。

○辻 朗文さん（和歌山市）

毎日農業をしています。元気です。

○辻本 喜弘さん（和歌山市）

遠くの外出困難のため、毎日近くを歩行しています。

○土井 淳二さん（和歌山市）

1930年（昭和5年）3月生まれ、92才を過ぎ、
毎日の散歩を欠かさず、入浴後、同居している長男
の嫁（栄養士・調理士）の万事行き届いた夕食に晩
酌（1合半）を傾けて、心楽しく人生100年を目
指しております。

○戸口 周さん（和歌山市）

いつも御世話ありがとうございます。
10年前に腰椎の狭窄症とヘルニアの施術を受けて生
き返りましたが、コロナ禍でトレーニングジムにも行
けず、また先日から腰痛が起こり通院しています。
明るい便りが出来なくて残念です。

○頭根 宏之さん（和歌山市）

あまり病気もせず元気に暮らしています。
近頃は歩くスピードが遅くなり、残念です。

○中尾 昭宏さん（和歌山市）

今年度中に後期高齢者になりますが、まだまだ元気
で過ごしています。ご盛會を祈念致します。

○中島 勝子さん（和歌山市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
久しぶりの逝去の報告の中で、お世話になった方
のお名前を拝見し、自分の年令を思い、心からのご冥
福お祈り申し上げます。

○中西 堅二さん（和歌山市）

自適の日々も危うくなって来た今日この頃です。
（米寿まで8ヶ月余）

○中西 由美子さん（和歌山市）

元気です！

○中村 四郎さん（和歌山市）

昨年4月に発足した「護身術サークル」も、マスク
着用などの感染症対策をしながら継続しています。
11月の和歌山城ホールでの公民館フェスティバル
の実践発表にも出場しました。できる範囲でこれか
ら挑戦してまいります。

○永井 慶一さん（和歌山市）

晴耕（ゴルフ、散歩）雨読（読書、TV、ギター）
でボチボチ元気に過ごしています。
総会の成功を祈念しております。

○中井 文夫さん（和歌山市）

和歌山城内で開催された秋の菊花展に嵯峨菊を8鉢
出品しました。嵯峨菊は京都の嵯峨独特の優雅な芸
術的な風情ある格調の高い菊であり、約2mの高さ
まで育ちます。県内では今は殆ど育てる方はいない
とのことで、とても好評でした。
今年も頑張ってお品したいと思っています。



▲中井さんが育てられた嵯峨菊です。

○永田 和之さん（和歌山市）

退職して4年目になります。

○中山 意思男さん（和歌山市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
お陰でそれなりに元気で居ります。
コロナ禍も3年目ともなると、ささやかな趣味もま
まなりません。

○中山 次郎さん（和歌山市）

世界的なコロナ禍、そしてウクライナ紛争、早く終
息することを願うばかりです。資源の少ない、食料
自給率の低い日本は大きな影響を受けます。
近況は年相応で、趣味のゴルフも遠のくばかりです。

○那須 敬さん（和歌山市）

コロナの影響でステイホームが中心ですが、一方で
同居家族の状況がクルクル変化するので無視するこ
ともできず、対応に追われる今日この頃です。

○南原 彰一郎さん（和歌山市）

コロナ禍にもめげず、紀北青少年の家で青少年の育
成に取り組んでいます。

○西谷 年生さん（和歌山市）

コロナ禍で相変わらず、家庭菜園とスポーツを主に過ごしています。早くコロナ禍が収束することを祈ります。

○西脇 保郎さん（和歌山市）

齢90は外出は不自由になりました。
いつもお世話になっております。有難うございます。

○直川 興治さん（和歌山市）

自治会長10年の役目を終え、フリーになった日々を読書三昧で楽しんでいます。

○畑村 半亮さん（和歌山市）

最近、足・腰と弱ってきましたので欠席します。

○浜田 誉好さん（和歌山市）

来年1/27で90才になります。
コロナの為にカラオケに行けなくなって残念ですが、歌だけは今だに歌いたいです。大好きなゴルフはもう出来ず、日用大工もままなりません、ドーナツだけはたまに作って皆に喜ばれています。

○原 広之さん（和歌山市）

御盛会をお祈りします。
いつもお世話ありがとうございます。

○東岡 百合子さん（和歌山市）

元気でまだ働いております。

○東山 進さん（和歌山市）

老齢と共に体が弱りましたが、今は近くの施設でのんびり生活してます。

○平松 俊次さん（和歌山市）

足が常に痛むため、外出に不自由をきたしております。
総会が盛大に開催されることを祈念します。

○平柳 隆司さん（和歌山市）

今年の4月から完全リタイアして、農作業に勤しんでおります。

○廣岡 茂久さん（和歌山市）

卒寿を迎えた3年前、不本意乍ら子や孫に促されて車の運転免許を返上して以来、行動範囲の縮小を嘆き乍ら、送迎をして頂けるデイスサービス（たいようの風）に週2回通い、適度の運動で老化に歯止めをかけ、老々介護の暇を見ては、村田穂積先生の勉強会に許される範囲で出席し、幾つかの古典を教わっています。自慢だった囲碁は年齢と共に棋力が低下し、悲しい思いをしています。

○広瀬 温子さん（和歌山市）

骨折して2ヶ月入院しました。
「フォルテオ」を毎日自己注射して生きています。

○藤本 友子さん（和歌山市）

雨の日以外は毎日出掛け、色々活動しています。
国保運動教室は、今年が最後なので楽しみにしています。もうすぐ75なので。

○古川 勉さん（和歌山市）

仲間入りです。よろしくお願いします。
消防試験研究センターにいます。

○古久保 哲也さん（和歌山市）

毎日の散歩が一番の楽しみになってきました。

○堀 寿恭さん（和歌山市）

先輩会員、同輩会員の訃報に接するたび淋しい思いが募ります。

○堀口 英三さん（和歌山市）

お陰様で元気に過ごしています。
ご盛会をお祈りします。

○前田 勇さん（和歌山市）

元気で過ごしています。

○松尾 孝志さん（和歌山市）

4人目の孫ができました！元気でやっちょります。

○松下 博行さん（和歌山市）

孫の生長を見守る毎日です。あと、毎日8,000歩以上のウォーキング。

○間所 高史さん（和歌山市）

老親と実家の世話のために、和歌山と白浜とを往復の毎日です。ガソリン高騰の影響がヒシヒシと。

○三木 康義さん（和歌山市）

コロナ禍が続く中、お疲れ様です。

○三毛 公一さん（和歌山市）

元気に過ごしております。

○宮崎 千穂子さん（和歌山市）

体調不良の為、欠席させていただきます。

○宮本 凱夫さん（和歌山市）

退職21年、79才になりました。これまで大病も患わず生かされてきたことに感謝するばかりです。
現在、OBの西芳男さんが代表理事を務める（一社）ウイックスG・Hのお手伝いをさせて頂いています。また、この齢で4月から雑賀地区連合自治会長を務めることになりました。県でいただいたご恩を少しでも地域のお役に立てればと、戸惑いながら老体にムチ打っているところです。
そんな私のリラックスタイムは、合唱（ハーモニーを楽しむ）、オーディオでジャズやクラシックを聴くこと（パワーを上げて鳴らすと心地よい快感にひたれる）、一方、男声4人のアカペラカルテットを組み、高齢者施設等へ歌声を届けるボランティア活動など、おかげさまでいそがしくも楽しい日々を過ごさせて頂いています。

○向井 シツエさん（和歌山市）

いつもお世話になり、有難うございます。
私は元気です。皆様の健康をお祈りします。

○室谷 和雄さん（和歌山市）

相変わらずの生活しています。

○森田 康友さん（和歌山市）

今年早々、コロナの濃厚接触者になりましたが、無事クリアし、毎日元気に出勤しています。

○諸木 良介さん (和歌山市)

「小人閑居して不善をなす」「近時その不善からも遠のきつ」とありますが、まずは無事息災の日々です。(感謝)

○八瀬 善郎さん (和歌山市)

昨年末に転倒し、自宅療養中です。

○矢田 嘉秀さん (和歌山市)

家庭菜園と庭いじり、青少年の育成支援をぼつぼつとやっています。

○山際 和子さん (和歌山市)

待ちに待った桜も車の窓からの花見になりました。テレビを付ければウクライナの悲惨な報道で胸が痛くなり、チャンネルを切り替えます。早く平和な日が来ますよう祈る毎日です。

○山口 久仁夫さん (和歌山市)

退職後、病む事もなく元気に過ごしています。

○山崎 茂子さん (和歌山市)

足と腰痛で歩くのが困難なので、外出が出来ません。テレビで花見をしています。

○山下 茂樹さん (和歌山市)

小さな庭ですが、盆栽の緑が今年は一段と映えている。一昨年より腰痛の為、手入れも怠っていたので、春から頑張って植替をやってみた。結果良好です。間はテレビの番。CS放送のスポーツ、ゴルフや野球。

○山下 知津子さん (和歌山市)

いつもお世話になり、有難うございます。
2年以上もコロナ禍に振り回され、色んなイベントやボランティア等も中止になりました。膝の痛みで20年近く若い人達と楽しんだ「よさこい」も諦めることにしました。
これからは家庭菜園を楽しみたいと思います。

○山本 茂司さん (和歌山市)

呑みにも行かず、ゴルフにも行かず、しかし歳相応に元気に過ごしています。

○山本 恒男さん (和歌山市)

夫婦とも元気で過ごしております。

○山本 哲生さん (和歌山市)

再任用の5年間も終了し、少し体のメンテナンスをして保育園の園長として再スタートの年です。
退職会、お世話ありがとうございます。

○山本 正明さん (和歌山市)

79才になりました。おかげ様で元気で毎日2時間のウォーキングや野菜作り、旅行等楽しんでいます。

○湯川 仁康さん (和歌山市)

毎朝ウォーキングをしたり、おかげさまで元気に過ごさせていただいていますが、一日も早く新型コロナウイルスの終息とウクライナの平和が戻ることを願うばかりです。

○和田 征生さん (和歌山市)

元気です。コロナに負けないように頑張っています。

県 外

○東 祥子さん (大阪府阪南市)

自治会活動やカルチャー教室での活動に励んでいます。

○東 利夫さん (東京都世田谷区)

今、91才。元気です。コロナに注意して、妻所有の資産運営をしています。

78年前、大戦終結の前年、31才、34才で相次いで母、父が病逝しました。その埋葬地は、紀美野町の地区の皆様のお世話になっています。女子師範学校附属小学校の中村正寿先生、中学校長の佐藤要三先生(宮城県ルーツの人、東北帝大大学院出身の尽力で中学を卒業し、県庁上司各位のご支援により東京の大学を卒業出来ました。お礼申し上げます。米国籍(二重国籍)の学友の助けもあり、英語が好きになり、仕事に役立つことも出来た。今も米誌TIMEを購読、ベートーヴェンの交響曲、ヴァイオリン協奏曲など大好き。「バルト3国の歴史」(中公新書)読みました。そのすぐ隣のウクライナの大変な事態、心が痛みます。平和が早く戻ることを祈る。兵庫県在住の私の弟の孫は、今東京大学の学生。私の母方は徳川時代からの徳川候許認の庄屋(ショウヤ)でした。祖父亡きあと、某氏の詐欺により没落した。数年前、今の当主(女性)により再建。

NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場している人物に関係のあるのが私の妻の実家。世田谷に住していた女性の(上富田町出身)の紹介で結婚。私の弟の娘ムコは三菱重工とJAXAの仕事のあと、北欧水力発電の仕事をしています。

NHKの「ヒューマンエンス」の番組で、ヒトは子孫を増やしたあとも、子孫に人生のノウハウを教えるため生命を保つ動物である。サカナの鮭(サケ)は産卵すると一生を終了するのと異なるのは人間であるとのこと。私も、先祖からもらった命を大切に、英語などの言語をと情報を活用して、社会と私自身の余命を命ある限り楽しみ、そして皆様との交流をしたい。皆様の健康を祈る(2022.4.16記)

○大谷 耕平さん (大阪府泉南市)

3つの合唱団に入っています。7月16日(土)和歌山城ホールでの和歌山県第九合唱団出演の「未来へ繋ぐコンサートⅣ」と10月22日(土)和歌山城ホールでの男声合唱団ほえーる第15回演奏会が、無事開催できることを祈っています。

○小坂 巍さん (大阪府岬町)

近年、足の調子が悪くなり(特に脛)歩くのに支障となっています。

しかし一方で、長生会の方で頑張ってます。

皆さんによろしくとお伝え下さい。

○**下大屋 欣洋さん**（大阪府泉南市）

朝ラジオ体操をしていると、港湾課時代の失敗の数々が蘇ってきます。当時、沈没しかけた私を再浮上させてやろうと尽力して下さった先輩に何度お世話になったことか。

現役回想になっていることがよくあります。

○**高橋 準一さん**（宮城県仙台市）

何とか元気でおります。コロナ問題で家の中に閉じこもったきりで、気儘です。子供達も定年になる位の年になりましたが、頭だけは少しですが動いております。脚痛はどうにもなりません。

総会の盛会と会員各位のご健勝をお祈りしております。

○**辻 勇さん**（滋賀県大津市）

病氣療養中につき失礼します。

御盛会をお祈りいたします。

○**南木 克文さん**（大阪府阪南市）

腰痛、膝痛で苦しんでいます。痛さに耐えながら時々グラウンドゴルフを楽しんでいます。

○**藤原 豪さん**（大阪府泉佐野市）

元気にしています。

○**古谷 利男さん**（大阪府泉南市）

元気です！

○**町谷 進さん**（大阪府泉佐野市）

歳相応に元気ですが、歩行がめっきり弱くなりました。

○**松川 貞央さん**（大阪府東大阪市）

お陰様にて、日々無事に過ごしております。

○**湊 孝太郎さん**（大阪府熊取町）

いつもお世話頂き、有難うございます。

○**和田 保さん**（大阪府岬町）

御連絡を頂きまして有難うございました。

海草支部○**石橋 秀彦さん**（海南市）

いつもお世話になります。

お陰様で、毎朝のウォーキング、月2～3回のゴルフ、土日祝日の農作業で体力の維持を行っています。最近、呑み会も少し増え、良き仲間の居るありがたさを感じています。

○**大岩 和也さん**（紀美野町）

いつもお世話になり、ありがとうございます。

会報も楽しく拝読させて頂いています。

○**大澤 章人さん**（海南市）

なんとか元気におります。

○**尾崎 正明さん**（海南市）

海南で妻と二人で百笑をのんびりしています。

○**志場 康孝さん**（海南市）

有田再任用3年目に入っています。

○**近川 房千代さん**（海南市）

昨年12月末に検査員退職しました。

野菜採りに専念していますが、里山トレッキングを始めました。

○**中家 利昭さん**（海南市）

今年は退職して30年となり、間もなく89歳です。

楽しみにしていた野菜づくりも半減、日に日に老化を感じる今日この頃です。

○**野村 繁雄さん**（海南市）

元気に少しの仕事もしています。

○**林 博行さん**（海南市）

晴耕雨読の人生も3年目。おかげさまでそこそこ充実の日々を過ごしております。（合掌）

○**三木 亮さん**（海南市）

昔、車にはねられた足が悪く、10mlは歩けない。

○**南 嘉英さん**（紀美野町）

気力、意欲共になくなって来ました。

○**南出 誠一さん**（海南市）

年齢とともに通院（頭、内科、歯科、目）が多くなりましたが、体調に留意しながら好きなゴルフを楽しんでいます。

○**三橋 保さん**（海南市）

元気でおります。電動自転車で買い物に行っています。（運転免許返納）

那賀支部○**荒木 恒平さん**（岩出市）

いつも御世話になります。

当方、年相応の毎日ですが、ますます元気です。

御盛会を祈ります。皆様によろしく。

○**生熊 良三さん**（岩出市）

都合により欠席いたします。

○**岩井 敏明さん**（紀の川市）

後期高齢者に仲間入りすることができました。

「風立ちぬ、いざ生きめやも」の心境です。

○**岩城 徹さん**（紀の川市）

元気にやってます。ラジオ体操やウォーキングを継続しています。

○**岩西 和子さん**（岩出市）

朗読、パークゴルフ等、元気に遊んでいます。

○**上南 登さん**（岩出市）

この4月に10年間乗り続けたセドリックから「サポカーSワイド」付の軽自動車に乗り変えました。

○**宇杉 興一さん**（紀の川市）

衰えゆく足腰を鍛えるため、毎朝ウォーキングとラジオ体操を続けています。地元老人会の行事に参加したり、趣味の囲碁や釣りで楽しんでいます。

○宇都宮 宣文さん（紀の川市）

介護Ⅲの身となり、歩行は勿論の事、立ち座りが全く不自由で毎日が大変です。

週3回リハビリに行っております。

○大内 実さん（岩出市）

岩出市シルバー人材センターに登録し、岩出市の児童館の管理業務をしています。

○岡本 栄司さん（紀の川市）

「年越しや独り卒寿の豆を咬む」

昨年4月に妻が他界し、90才で独り暮らしは大変です。

○金川 江位子さん（紀の川市）

4月1日より子供の近くに転居しました。

○金沢 武治さん（岩出市）

ボケに苦しんでいます。

○亀井 睦夫さん（岩出市）

退職して早や20年、アツと言う間でした。3月末をもってお世話になった会社も退社しました。私が59才の時、国交省、国土調査課長が着任されて間もなく、わざわざ来県され、地籍調査推進について議論し、その場で幾つか新規事業を採択して頂いた事が縁で、私が退職後すぐ、国交省の依頼を受け、会社の営業を近畿中部地方で行いながら九州から関東までのほぼ全都府県に講師や講演に出掛け、又、新しい出会いが出来、お付き合いさせていただいている方が何人かいらっしゃいます。これも当時の国の課長様に出逢ったお陰と感謝しています。

○狼谷 眞美子さん（岩出市）

昨年4月より社会医療法人三車会（貴志川リハビリテーション病院が親病院）が運営しているへき地診療所の粉河の鞆淵診療所と桃山の細野診療所の外来を（水）（木）だけ行っています。

2年前、色々な事情があり車を捨てたので、送迎・弁当付で田舎のじっちゃん・ばっちゃんと楽しく医療業務を行っています。他の日は、カーブスで女性だけの筋トレです。（電動自転車で）

○北原 一視さん（紀の川市）

高齢のため出席出来ませんが、元気です。

○北村 昭さん（紀の川市）

那賀のスポレクや近くの山へと元気に過ごしています。

○衣笠 貴美代さん（紀の川市）

毎日元気で過ごしています。

○清原 久雄さん（紀の川市）

私は70才になりました。元気です。

○児玉 征也さん（紀の川市）

ヨガ・エアロビクス・ズンバ、そしてテニス、ついでにゴルフの日々です。

○後藤 智子さん（紀の川市）

元気に過ごしています。

○佐田 明和さん（岩出市）

元気でやっています。コロナの終息を祈るばかり。

○寒川 哲哉さん（岩出市）

今のところ元気です。最近では体力の低下が気になります。健康維持のため、相変わらず百姓とウォーキングを続けています。

○志野 操さん（紀の川市）

元気に暮らしております。

○高松 良文さん（紀の川市）

元気に高血糖症とつきあっています。

○田中 友張さん（紀の川市）

元気に過ごしています。

○田中 譲さん（紀の川市）

元気です。体調もよく今年こそは頑張ろうと思っています。

○田村 幸司さん（紀の川市）

元気で野菜作りやパークゴルフを楽しんでいます。

○田村 豊和さん（紀の川市）

コロナに負けず、現役で農作業に励んでいます。

○田村 典子さん（紀の川市）

いつもお世話になっています。

通院しながら元気で頑張っています。

○田村 誠さん（紀の川市）

早く戦争をやめましょう。今日も新型コロナウイルス対策に携わっておられる方々のご健康、皆様方のご健康をお祈りします。私も何とか頑張ります。癌ストップ。ビワ葉温圧（光雲社）

○辻井 昭男さん（紀の川市）

細々と暮らしています。

○津田 利和さん（紀の川市）

元気です。

○津田 充啓さん（岩出市）

スマホでLINE 仲間と今年も桜前線を追い満喫しました。

「生きている この喜び 日々楽しもう」の思いです。

○戸中 勇さん（紀の川市）

民生、児童委員やら老人クラブ会長など、地域の役もしながら、補償コンサルに勤めています。

元気です。

○中内 教雄さん（岩出市）

御陰様で何とか元気にしています。

気が向いた日は菜園に出ています、毎日とはいきません。年令のこともあり、医師の指導を守っています。

○仲岡 弘さん（紀の川市）

何やかや色々とお世話になり、ありがとうございます。むつかしい時ですが、何やかやと頑張ってください。年ですのでも何も力添え出来ませんが、ガンバってください。皆様よろしくお伝え下さい。

○中谷 博昭さん（岩出市）

いつもお世話頂き有難うございます。

「成人病」を「生活習慣病」と改称する等「予防医学」に力を注ぎ、105才で亡くなられた前聖路加国際病院日野原重明理事長提唱の「新老人の会」和歌山の世話人をしています。

○中谷 康世さん（紀の川市）

元気に過ごせる日々に感謝しなければと頑張ってます。

○中西 利充さん（岩出市）

月1回の定期検診で毎日を何とか過ごしております。

○中西 一さん（紀の川市）

元気に畑仕事をすると共に、地域の環境保全活動に参加しています。

○那須 常夫さん（岩出市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。

小生も通院しながら元気にしています。

○西岡 容子さん（岩出市）

いつも有難うございます。

○西上 邦雄さん（岩出市）

相変わらず山登りをしています。

○西本 武生さん（紀の川市）

コロナに負けず、年相応に元気で過ごしています。

○根来 公士さん（紀の川市）

巣ごもり生活に耐えながら、どうにか元気にしています。

○秦野 俊明さん（紀の川市）

コロナウイルス禍の為、畑に行ったり、月に数回パークゴルフをして過ごしています。

役員の方々には、いつも御苦勞をしています。

○樋上 義紘さん（紀の川市）

農業に努力しています。

○平野 曉美さん（岩出市）

何かとお世話になり、有難うございます。

年令相応の老化現象ですが、元気にしています！

○広井 健一さん（岩出市）

毎日元気で過ごしています。

○福田 好造さん（岩出市）

新型コロナ関係で余り出歩くこともできず、毎日雑用や田畑の手入れをしています。

○福山 裕之さん（岩出市）

足腰が弱くなり、介護認定を受けて週2回リハビリを受けており、1ヶ月8回、90才どこまで良くなるか分からないが、やってみます。

○藤範 信彦さん（紀の川市）

歳と共に医者通いも多くなり、息子の車にたよっています。また、難聴もつらいもの、その上人の名前や日時曜日も忘れ、生きることのむつかしさを実感しています。「人生至る処に青山あり」と希望をもって生きなければと念じています。

○藤本 敏治さん（岩出市）

デイサービスや病院など、毎日車で行っていますので、元気ですヨー。

○堀内 恵美子さん（紀の川市）

健康に恵まれ、時間を有意義に使っています。

○堀内 洋さん（紀の川市）

杣寿になると、毎日の疲れが身にしみますが、元気で頑張っています。

○前川 幸三さん（紀の川市）

この4月から時短になり、頑張りたいと思います。今回も出席できませんが、来年は出席する様にします。

○前田 昌司さん（岩出市）

元気で過ごしています。

○前部屋 稔さん（岩出市）

元気です。

○曲出 朗久さん（紀の川市）

筋トレに励んでいます。

○増田 充孝さん（岩出市）

いつもお世話様です。ありがとうございます。

元気で頑張っています。皆々様によしくお伝え下さい。

○増谷 行紀さん（紀の川市）

ジムの友人に誘っていただいて、近くの山歩きを楽しんでいます。

○松山 功さん（紀の川市）

県の再任用も5年で終わり、続いて今度は民間で働いております。一年を通して小規模な農業はもちろんのこと、趣味のゴルフ、ボウリング、鮎釣りなど、忙しい日々を元気で過ごしております。

○南 貫児さん（紀の川市）

元気で日々を過ごしています。

○三宅 昌美さん（紀の川市）

少しばかりの農業に励んでいます。

○宮本 芳城さん（紀の川市）

引き続き、農業試験場で再任用（短期）として勤務しています。

○柳本 靖彦さん（紀の川市）

年相応に元気にしています。

○山下 忠男さん（紀の川市）

体調万全とはいいいませんが、日々生きることに精進しています。親しい友人知人の他界は何より淋しいです。

○山田 和利さん（紀の川市）

今年度末まで週3回教育委員会総務課で勤務する予定です。

○横辻 守生さん（紀の川市）

元気で家庭菜園の収穫を楽しんでいます。

○米田 勝美さん（紀の川市）

通院しながら健康管理でパークゴルフを楽しんでいます。

伊都支部

○伊藤 崇子さん（橋本市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
お陰様で年相応の健康状態で過ごしております。
いつ終わるかわからない新型コロナ禍も二年を過ぎ
ました。一日も早い終息を願うばかりです。

○上 富男さん（橋本市）

卒寿を迎え、年齢よりは若く見えるなどおだてら
れながら、地域の高齢者を対象とした「ふれあいサ
ロン」のお世話などをさせてもらっています。これ
も認知症防止のためになるのかも。

○生地 礼三さん（橋本市）

退職者会総会開催お祝い申し上げます。
退職後早や18年、日々体力の衰えを感じるこのご
ろですが、月2ゴルフと家庭菜園に勢を出しております。
退職者会には何かとお世話になり、ありがとうございます。

○加藤 一人さん（かつらぎ町）

元気にして居ます。

○北野 欣信さん（かつらぎ町）

元気に農業（カキ、モモ作り）しています。

○木原 進さん（橋本市）

92歳になります。今日一日を思い切り元気で楽し
く過ごそうと、明日のために頑張っています。

○木元 盛之さん（かつらぎ町）

本年で80歳になります。元気です。

○久保 進さん（橋本市）

本年も引き続き橋本市に在席します。
よろしくお願いします。

○清水 久司さん（橋本市）

今のところは、薬の厄介にもならず、何とか日々元
気です。
パークゴルフを楽しみながら、西国33ヶ寺観音霊場、
西国49ヶ寺薬師霊場巡りで日々を過ごしています。
皆様によりきよくお伝えください。

○玉置 修さん（かつらぎ町）

夕方5時が待ち遠しいです。（お酒時間だから）

○辻本 肇さん（橋本市）

週一回のリハビリに通院していますが、年齢相応に
暮らしております。

○中谷 成夫さん（かつらぎ町）

元気です。

○西岡 タカ子さん（九度山町）

家人の送り迎えで畑仕事を続けております。動く事
が一番楽しみの毎日を送っております。

○西川 昭夫さん（九度山町）

お世話いただき、ありがとう。
米寿になりましたが、何とか元気に過ごしています。

○西林 眞美さん（かつらぎ町）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
再任用2年目、伊都振興局でフルタイムで勤務して
おります。

○橋本 一郎さん（かつらぎ町）

一応元気にやっています。
私は名前のとおり大字で「一老（イチロウ）」になっ
ています。

○平井 嗣郎さん（橋本市）

コロナとウクライナ早く終わってほしいです
柿のテキライを頑張ってます。

○平田 ますみさん（橋本市）

毎日元気に柿農家のおばちゃんをやっています。
今、摘蕾の最中です。

○富加見 惇行さん（かつらぎ町）

90歳になりました。元気です。
天気が良ければ近くに出来たパークゴルフ場で仲間
（約30人）と週3回グランドゴルフを楽しんでお
ります。

○船戸 富さん（橋本市）

昨年4月、心臓血管のバイパス手術を受けまして、
回復しつつありますが、長期入院であったため未だ
足腰が不安定なこともあり、遠出は慎んでおります。
勝手ながら欠席させていただきます。
ご盛会をお祈りします。

○堀江 和夫さん（橋本市）

足腰はガタガタ！口だけは達者です。

○前川 嘉子さん（橋本市）

いつもお世話になり、ありがとうございます。
コロナの中色々制限され、毎日新聞やテレビ等で
世界的に広がっている感染の中、皆何よりも健康に
気をつかいながら大変な時期を乗り越えようと、年
齢と共に自分自身の体をコントロールするのがむづ
かしく、自分なりの規則正しい生活をするのが大切
な事だと感じます。

○松谷 秋男さん（かつらぎ町）

いつもお世話になり、有難うございます。
お陰様で年齢相応の日々を過ごしております。

○山中 健次さん（かつらぎ町）

コロナ禍で県外へ行く機会が減りましたが、それ
でも写真教室の講師や写真コンテストの審査員とし
て、関西、四国、中国地方などを訪れ、活動してい
ます。又、県内では写真文化の向上のためにプロ写
真家として頑張っています。

○山本 康雄さん（かつらぎ町）

元気です。

○和田 勲さん（かつらぎ町）

副支部長に再任されました。今年こそ色々な事業活
動が行えることを願っています。

有田支部

- 東 英代さん**（有田川町）
お陰様で年なりに元気に過ごしております。
いつもお世話頂き、感謝申し上げます。
- 石井 美継さん**（有田市）
今でも（一社）和歌山県LPガス協会に勤務しています。
もう少しがんばろうと思っています。皆様によろしく。
- 植山 均さん**（有田川町）
ゴルフを楽しみながら、のんびりと過ごしています。
- 牛居 貞男さん**（湯浅町）
老齡のため、身体不自由でありますので、皆様とお会いしたいのが本心ですが、欠席させていただきます。総会の盛会をお祈りします。
- 桑原 義登さん**（有田市）
和歌山信愛大学で発達心理学等の授業を担当するとともに、「わかやま子ども学総合研究センター」を立ち上げて子どもに関わる包括的な研究活動をしています。
一方で、「和歌山子どもの虐待防止協会」や「子どもシェルター一も」などの児童虐待防止に関わる団体活動をしています。
75才を超えましたが、もう少し頑張ります。
- 佐々木 茂明さん**（有田川町）
フェイスブック「佐々木茂明」でいつも顔出ししていますので、交流よろしくをお願いします。
株式会社 Citrus
- 瀧谷 年克さん**（有田川町）
有田市職員になって2年目。来年4月の有田市立病院の指定管理開始を目指し、課題解決に向けて取り組んでおります。
- 坪井 康司さん**（湯浅町）
燻製器を購入して自宅でビーフジャーキーやベーコン作りを楽しんでいます。冬の間だけです。
夏場は近くの磯や波止での釣りを楽しみにしています。
- 滑 美栄子さん**（有田川町）
地区のエクササイズやサロン茶会に参加して、認知症予防に努めています。皆様も元気で頑張ってください。
- 西岡 實さん**（有田川町）
元気に毎日山林作りと下草刈りで頑張っています。
- 西本 とよ子さん**（広川町）
コロナ下の生活、今、読書に没頭、昨年は沢山の本に出会い、楽しんでいます。
- 濃中 正一郎さん**（広川町）
菜園・庭木の手入れなどで楽しく過ごしています。
- 原 敏勝さん**（鳥取県米子市）
自立した生活を送っています。

- 原田 武男さん**（有田市）
新型コロナウイルスワクチン接種の副反応で熱が出ました。まだまだ若いんだと勝手に納得している今日此の頃です。
- 平木 照郎さん**（有田川町）
いつもお世話になりまして、有難うございます。
福祉関係の仕事に勤めながら、家庭菜園を楽しんでいます。健康に恵まれ、感謝の日々です。
- 榎井 美重子さん**（有田川町）
80才になったことなど日頃は忘れ、東西南北走り回っていましたが、ちょっとしたはずみで取材中に足を踏みはずしてしまいました。
念には念を入れての日常生活が大切だと痛感しています。（元気にしてます！）
- 松見 好晴さん**（有田川町）
今年から後期高齢者への仲間入り、仕事プラスあ自治会長。益々健康でいなければと感じます。体調管理はストレスをためないことです。神さん私をお守り下さい。
松見電気管理事務所経営
- 柳生 實さん**（有田市）
年をとった。何事も億劫になり、明日あればこそ。借りた畑の草ももう2年は取っていない。今年こそはと意を決するも、じゃが芋は過ぎ、キュウリ・ナスの時期となったが、未だ草取りもしていない。このまま暗に消えるかとも思うが、日常生活は妻と2人でどうか？

日高支部

- 糸川 昭三さん**（みなべ町）
梅システムマイスターでガンバっています。
- 井本 秀之さん**（美浜町）
日夜ボランティア活動にいそしんでいます。
- 工徳 輝子さん**（日高町）
いつも大変お世話になっております。
50年来の友人とラインでトークしております。（皆で1日も早く会っておしゃべりできるようになるのを楽しみにしております。）
- 岡田 佐和子さん**（御坊市）
両手首と腰に痛みあり、週四日整骨院のお世話になっています。
- 岡本 和歌子さん**（御坊市）
歳相応に元気で一日一日を大切に過ごしています。
庭の小さな畑で玉葱80ヶを収穫しました。次はジャガイモです。レモンの花も咲きました。
- 仮家 正弘さん**（御坊市）
直腸癌術後（オストメイト）6年経過、元気に農業従事しています。たまにゴルフも！！

○小出 栄子さん (由良町)

朝のポケ活と称して、早朝ウォーキングを始めて2年目。昨年9月には、満月が海に沈むのを初めて見て感激しました。今は、みかん畑から漂ってくるみかんの花の香りを楽しみながら歩いています。

○嶋田 左知代さん (日高町)

元気でのんびり暮らしています。

○寒川 二紀さん (日高川町)

コロナ禍で友人と直接会える機会が減っています。時々行く仕事が程よい刺激となって、元気に過ごせる日々感謝しています。

○谷 知洋さん (日高町)

退職して早やくも2年。
農作業(家庭菜園)に励んでいます。

○玉置 澄子さん (日高川町)

元気にすごしています。

○鶴谷 くに子さん (御坊市)

家庭菜園を楽しんでいます。

○鶴谷 勇次さん (御坊市)

月1回クリニックで診察を受けていますが、元気に過ごしています。

○中田 芳一さん (日高川町)

ぼちぼちやっています。

○中西 義子さん (美浜町)

お陰様で元気です。幸せな毎日を過ごしています。

○中野 博司さん (御坊市)

この4月より再任用で日高振興局に勤務させていただいております。(会計事務です)
在職中、特にねんりんピック、団体、同文祭の折には、諸先輩方には大変お世話になり、大成功をおさめることができました。今後ともよろしくお願いします。

○福田 州子さん (御坊市)

デイサービスやショートステイを利用して日々過ごしております。

○松本 要さん (御坊市)

元気に過ごしています。
歳をとると時間の経つのが早く感じます。

○御影 貞男さん (由良町)

今年の誕生日が来ると90才になります。永年親しくして頂いた友人、知人が逝って行くので、淋しい毎日になっています。

○森本 源久さん (御坊市)

元気にしています。

○柳岡 洋右さん (御坊市)

米寿を過ぎ、いつお迎えが来るのか、やっぱり嫌ですね!!でも生者必滅やからな!!いけないの!!
会報の訃報欄に知人、友人が名をつらねているのを見ると淋しくなるのです。そんな年かと。

西牟婁支部

○伊吹 峯一さん (田辺市)

年相応に何とか暮らしております。

○上平 郁生さん (田辺市)

おかげさまで元気に過ごしております。

○榎本 律夫さん (田辺市)

コロナウイルス感染者増加傾向にあるため、欠席とさせていただきます。

○岡崎 國雄さん (田辺市)

年令に相応の健康です。
月に1~2回のゴルフと梅作業の手伝いを行っていますが、いつまで出来るか?

○岡野 芳夫さん (田辺市)

相変わらず元気ですが、足もとが少々弱くなりました。年令も95才になりました。

○岡本 光生さん (田辺市)

7月に傘寿を迎えます。昨年7月は胆石脾炎で手術入院でした。100年時代、後20年、歩く、食べる、寝る、遊ぶこと以外何も考えないことに無になりガンバります。

事務局、役員の皆様、いつもお世話になり有難うございます。

○尾崎 芳人さん (田辺市)

気合いを入れて頑張っています。

○垣城 博子さん (田辺市)

元気にしています。

○栗田 奈津さん (白浜町)

和歌山市から住所変更しました。

○佐向 弘充さん (田辺市)

農業2年目です。梅作業に追われる毎日です。

○澤田 武男さん (田辺市)

介護にあけていますが、何とかクリアーしており、細々とですが生活しています。

○島内 幸一さん (白浜町)

野鳥の写真を撮りに行くのが唯一の趣味に成り、野鳥の生活力に感心させられることのすごさを知る。

○新家 修さん (田辺市)

年相応の健康を維持しながら家事に励んでいます。

○高森 昌さん (田辺市)

元気に過ごしています。

○武田 龍三さん (田辺市)

健康第一に毎日散歩、2,000歩以上を目標として元気で過ごして居ります。

皆様もどうか健康で活動されることを祈ります。

○竹中 浩二さん (田辺市)

腰・足のため、リハビリをしています。

○田中 暉彦さん (田辺市)

今の所、元気で過ごしています。

○谷口 公さん（田辺市）

長引く自粛生ですが、おかげさまで元気に過ごしています。

○谷口 順一さん（田辺市）

5人もの尊い命を奪ったあの大水害から11年が経ち、私のふるさととは今大きく変わりつつあります。桜450本以上、紅葉150本が大きく育ち、多くの人を魅了し始めています。

○谷崎 通世さん（田辺市）

元気です。

○谷本 好久さん（田辺市）

3月末で5年間の再任用が終了しました。4月からボチボチ専業農家です。

○田中 道臣さん（田辺市）

物価の上昇がキツイので、金のかからない散歩で体力を維持し、ゴルフを楽しんでいます。

○田上 哲也さん（上富田町）

コロナと値上げの中、何とか生きのびております。

○土井 勝久さん（田辺市）

いつもお世話になります。総会の盛会を祈念いたします。

○長尾 静枝さん（田辺市）

毎日元気に過ごしております。

コロナでお休みしてたお茶のお稽古も五月から始めようとお社中さん達の申し出があり、連休終了後より平和な毎日がもどって来る様です。

昨年7月に右手首を骨折してリハビリ中で、思う様に書けなくて失礼致します。

○那須 正治さん（田辺市）

高齢期精神病（認知症）に罹っていた妻も早4年目になりますが、幸いなことに再入院することなく、身の回りのことや日常生活は普通に行えています。認知症は治らないという人もおられますが、そんなことはないですよ。ただ、どんな失敗をしても叱っては駄目ですね。

○東 保治さん（田辺市）

歳相応の元気かと思えます。

○日用 宏さん（田辺市）

元気に過ごしてます。

○平井 安子さん（上富田町）

元気にしています。

○真砂 修次さん（白浜町）

孫の送迎、週一の囲碁サークル、月一のゴルフとお宮参りで過ごしています。

○榎本 幸雄さん（田辺市）

元気です。でも脊柱管狭窄症で歩行途中で障害が出るので行動は制限されます。又、酒・タバコを止められませんので、タバコでも制限、行動範囲が狭くなり困ったものです。

○松本 蒸治さん（田辺市）

歳相応に何とか元気で過ごしています。

○三本 潔さん（田辺市）

膝が少し悪くなり、歩くことが大変になりましたが、他は今のところ何もなく元気に畑作業等して過ごしています。

○宮脇 英雄さん（田辺市）

まあまあ元気にやっています。

○村上 明彦さん（田辺市）

コロナでマスク生活が3年目となり、外出する時は常につけなくてはならず、マスクなしの生活が羨ましく思う今日この頃ですが、体は元気です。

○室谷 輝夫さん（田辺市）

最近の政治屋（家）は二つのケン（券、権）に取り付かれている様に思われる今日此の頃。

○矢代 明さん（田辺市）

元気です。

○山中 敏和さん（田辺市）

元気です。

○山根 猛男さん（すさみ町）

元気です。

○山本 貢平さん（上富田町）

役員の方々、ご苦勞様です。

お陰様で日々元気に過ごしています。

総会の盛会を祈念いたします。

○吉田 太さん（田辺市）

御世話ご苦勞様です。元気でやっています。

○吉本 宗典さん（田辺市）

よろしくお願いします。

○和田 稲吉さん（白浜町）

物忘れや身体の衰えを痛感しながら少しでも元気にと日置の浜を毎日歩いています。

東牟婁支部

○浅野 サツキさん（新宮市）

コロナの影響で、このところ遠方への外出がご無沙汰ですが、久しぶりに総会で皆様にお会いするのを楽しみにしております。

年々体力が落ち、大変ですが、500㎡余りの畑に夏野菜（半白キュウリ、ナス、トマト等）を作って頑張ってます。間（あい）には趣味のゴルフ、習字、お花等も楽しんでます。

脳出血を患ってから今年で10年になりますが、まあまあ元気なので有難いことです。

○石田 文男さん（古座川町）

なんとか元気にしています。

○上地 清志さん（新宮市）

いつもお世話になります。元気です。

- 後 誠雄**さん（新宮市）
毎日ぶらぶら歩行して元気にしています。
- 海出 義輝**さん（那智勝浦町）
コロナのため行動できず、テレビばかり見えています。
- 大野 菁治郎**さん（三重県紀宝町）
謹啓、近年年令を重ねるごとに心身ともに衰えを実感するこの頃です。でも頑張ります。
皆様のご健康と総会のご盛会をお祈りしております。
- 大野 喜也**さん（新宮市）
元気で過ごして居ります。
- 岡崎 ゆき**さん（新宮市）
現在施設に入所しています。
- 岡本 宗明**さん（太地町）
元気です。健康を維持するため、毎朝ラジオ体操をし、月1回のゴルフを楽しんでいます。
- 小田 紀代**さん（新宮市）
たまに1人旅を楽しんでいます。
- 尾畑 勝吉**さん（新宮市）
元気で生活しております。
- 垣平 高男**さん（串本町）
コロナ禍の下、御苦勞様でございます。
御盛会をお祈りします。
- 掛橋 俊晴**さん（串本町）
毎日畑仕事をしています。
- 勝山 修身**さん（新宮市）
毎日ウォーキングをしています。
クロスワードパズルをしながらテレビの守が日課です。
- 金澤 勤**さん（新宮市）
3月末をもって事務局を退任しました。9年間にわたり、ありがとうございました。
- 上仲 喬**さん（新宮市）
朝夕柴犬と散歩の毎日です。
- 河村 美久恵**さん（新宮市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
元気にしております。
歩ける日は、20分～30分は歩いています。
今年も佐野川沿いの桜がきれいでした。
- 北地 五男**さん（串本町）
何時もお世話に成り有難う。今後とも宜しく。
元気で過ごしています。
- 久原 章作**さん（三重県紀宝町）
元気に活動しております。
- 口広 睦**さん（古座川町）
梅干し作りも大変になって来ましたが、もう少しガンバってみたいと思っています。
- 久保 實男**さん（新宮市）
元気です。

- 久保田 清之**さん（那智勝浦町）
4月から事務局を務めます。よろしくお願いいたします。
- 甲山 忠**さん（串本町）
毎日元気で朝夜歩いています。
- 坂井 勇**さん（串本町）
お陰様で元気です。今年も「らんちゅう」飼育や鉄道模型等で遊んでいます。気づけば速や40年もやっています。
- 坂井 宏好**さん（那智勝浦町）
退職後も東牟婁振興局で再任用3年目となり、農業普及指導員として勤務しています。
- 峪 明宏**さん（太地町）
元気に農業のマネ事を遊びながらやっています。
これから夏場にかけて草刈りが大変です。
ノンビリ遊びながら身体を雨扱かしています。
（猿にケンカで負けてばかりです。）
- 汐崎 光**さん（那智勝浦町）
葉のお陰もあり、何とか元気に過ごさせて貰っています。
＜コロナ禍の 早い終息 願う日々＞
＜巻き返し 願う今年の タイガース＞
- 清水 恵子**さん（那智勝浦町）
週2回のデイサービスにも行き、元気に過ごしております。
- 下地 栄一**さん（三重県紀宝町）
足腰が弱いため、週2回リハビリ治療しながら田畑を作り、趣味等楽しんでいます。
- 炭屋 正志**さん（新宮市）
特に変わりなく過ごしています。
- 竹内 正子**さん（新宮市）
さすがに足腰が弱くなり、家事はしていますが外出は出来なくなってきました。
- 津村 毅**さん（那智勝浦町）
元気に過ごしています。
- 出水 弘**さん（那智勝浦町）
お陰様で元気に繰らしています。
- 藤社 恵美子**さん（那智勝浦町）
正座が出来ないといいながら、お茶は続けています。
- 鳥居 清人**さん（田辺市本宮町）
元気でやってます。
- 中家 常吉**さん（新宮市）
最近足が悪くなってきました。その他は元気です。
- 中谷 浩巳**さん（新宮市）
週一回卓球練習してます。
- 中西 丈佑**さん（新宮市）
元気です。
- 中村 皖昭**さん（三重県熊野市）
いつもお世話になり、ありがとうございます。
元気に過ごしています。

○中本 まき子さん（新宮市）

いつもお世話頂き、有難うございます。元気になっております。

早くコロナが終息することを願って過ごしております。

○中山 正勝さん（新宮市）

令和2年1月3日、脳梗塞で入院、1ヶ月後、リハビリで転院。4/15～施設へリハビリ入所、2年が過ぎ、コロナと同時期の為、丸2年3ヶ月面会もままならず、家にも戻れず、ひたすらリハビリに専念し乍ら、来月92才を迎えようとしております。お世話おかけしますが、今後共よろしくお願い致します。（ご家族代筆）

○新田 稔さん（串本町）

毎日釣り三昧です。

○橋本 愛子さん（新宮市）

コロナコロナで外出しないでおりますので、体力が落ちました。もう少しあっちこっち出掛けられたら良かったのに残念です。でもお陰様でこうして過ごせる事に感謝です。

○橋本 清吉さん（新宮市）

元気で暮らして居ます。

○畑中 一宏さん（那智勝浦町）

本宮町商工会に勤務しています。

○濱口 幸洋さん（那智勝浦町）

日々マスクを着用し、コロナ対策を行い、スポーツジムへ行っています。

○濱田 米生さん（三重県紀宝町）

物忘れが出てきました。

○濱地 寿生さん（和歌山市）

家庭菜園をしています。年々野菜苗の販売が早くなるので、その準備に追われて、畑にいる時間が長いです。

○羽山 光男さん（古座川町）

釣りにスポーツに元気に頑張っております。

○東 紀明さん（太地町）

農業を営んでいます。皆様によろしく。

○平井 澄男さん（太地町）

皆様の御多幸を祈ります。

○藤本 光彌さん（串本町）

何とか頑張っています。皆様によろしくお伝え下さい。

○古谷 善市さん（三重県熊野市）

お陰様で元気にすごして居ります。毎度お世話になり、ありがとうございます。

○前田 治美さん（古座川町）

ほぼ毎日、畑に出ています。元気に楽しみながら農作業をしています。

○前田 まつ枝さん（那智勝浦町）

おかげ様で元気に過ごしています。
昨年11月より、息子夫婦に世話になっています。

○前溝 正夫さん（串本町）

お陰様で変わりなく過ごして居ります。

○増本 正治さん（串本町）

毎日変わりなく過ごしています。

○松葉 一隆さん（那智勝浦町）

平素はお世話を頂き、有難うございます。
高齢と共に歩行も十分でなく、人様のお陰で生きております。今後共よろしく願いします。

○松本 博文さん（岩出市）

なかなか総会等に出席できませんが、よろしくお願い致します。

○丸本 常雄さん（新宮市）

薬と仲良しとなり数年になります。それなりに元気で色んなことをしています。

○湊口 第三さん（新宮市）

足が不自由ですが、元気に過ごしています。

○向井 一郎さん（太地町）

今年3月で後期高齢者。
畑で作業中に右肩を骨折して治療中です。
もう少し頑張りたいと思います。

○村上 圭さん（新宮市）

週に3回位、神倉山に登っています。
最近はもう下りがコワイです。

○森中 定雄さん（三重県熊野市）

元気ですが、身体全体に痛む処あり。92才ですからね。
頑張ります。

○矢倉 直一さん（串本町）

いつもお世話様です。有難うございます。
なんとか元気です。御盛會を祈念申し上げます。

○山縣 努さん（新宮市）

孫（4人）と楽しく過ごしています。

○山崎 徳雄さん（古座川町）

今年3月末、定年退職し、再任用で東牟婁振興局健康福祉部で4月から勤務しております。退職者会に入会させていただきます。今後ともよろしくお願い致します。

○山田 巧さん（新宮市）

野菜づくり、ボランティア的な活動など行っていますが、やはり家で居ることが多くなっています。
でも元気に過ごしています。

○山中 忠夫さん（太地町）

元気でやっております。

○山室 喜則さん（新宮市）

再任用5年目、最後の1年を県民相談室新宮分室で、県民の方の相談を受けています。

○山本 崇夫さん（古座川町）

85才になりましたが、元気に頑張っています。

○吉村 晃一さん（串本町）

コロナで太りました。

支部だより

和歌山支部

ペタンク交流大会開催

和歌山支部 西井正敏

新型コロナウイルス感染症の感染がやや収束しつつある中、参加者が安心してプレーしていただくことを第一に、安全対策も万全に整え、健康増進と仲間づくりを兼ねて、今年度は17名参加で開催いたしました。

去る6月7日、和歌山市内の大新公園にて、まがたまクラブのメンバー様にルールとマナーの説明を受け、今回はトーナメント方式で特別ルールでの競技開始。

早速、チーム構成を（1チーム3名）抽選で行い、試合経験のある者が1名入り3コートで数分練習した後、試合開始。

私を含め初めてペタンクをされる方も多数おられましたが、直ぐになれて絶好調。途中休憩で、おやつでモグモグタイムをしながら楽しく過ごし、日頃のストレス発散もできました。参加者達の和気藹々のなかで元気な姿に私もホッとしました。

今回の開催を楽しみにしています！との声もありましたので、次回開催の際には、皆さま是非御参加いただけますようお願いいたします。



海草支部

長保寺について

海草支部 東川智昭

6月の「わかやま新報」の記事で（紀州徳川家19代党首の母が菩提寺の長保寺へ納骨）と紹介されていた。

記事によると、6月25日に長保寺で紀州徳川家19代当主徳川宜子（ことこ）さんの母故・徳川寶子（とみこ）さんの納骨法要が営まれたとのこと。寶子さんは、南葵音楽文庫の収集で知られる16代当主徳川頼貞と為子夫人の長女で、母為子の兄は島津家30代当主島津忠重、姉は香淳皇后の母で、寶子さんは天皇家の親族に当たるとも紹介されていた。

長保寺は長保2年（1000年）創建。一条天皇の勅願により円仁（慈覚大師）の弟子の性空によって創建され、年号を取って「長保寺」と号したという。創建時は現在地より西方にあったが、鎌倉時代末期に現在地に移り伽藍も整えられた。現存する本堂、多宝塔、大門は国宝に指定されている。

寛文6年（1666年）に初代藩主頼宣によって紀州徳川家の菩提寺に定められた。境内には将軍に就任した5代藩主吉宗と13代当主慶福（後の家茂）を除く、歴代藩主の墓所が設けられている。4月の桜の季節に

は花見もできるので、一度見に来て下さい。

所在地 海南市下津町上 689

伊都支部

隅田八幡神社に伝わる人物画像鏡と秋祭り

隅田八幡神社の由来

欽明天皇の詔により859年に八幡宮が勧請され、のちに石清水八幡宮（京都府）の社領となって「隅田の別宮」と称されました。1105年、隅田荘内の豪族で藤原忠延（隅田一族の祖といわれる）が当神社の社務を司る俗別当職となり、次いで隅田荘の公文職（荘官）に任じられました。以後代々両職を世襲し隅田党の氏神として栄えました。江戸時代になると隅田荘十六か村の産土神（うぶすながみ）として繁栄しました。社殿は1819年に焼失、3年後に再建され現在に至っており、壮麗な社殿は今もその面影を残しています。

当神社は橋本市隅田町垂井地区にあり、京奈和自動車道「橋本東IC」出口からすぐ、JR隅田駅から約1.5kmのところ です。



国宝 人物画像鏡

当神社に伝わる人物画像鏡は、日本最古の金石文の一つとして昭和26年に国宝に指定されています。青銅製の鏡（直径19.8cm、重さ1,434g）で、中国の鏡を真似て5～6世紀頃に作られたものです。この鏡の背面内区には人物や騎馬像をあらわした画像が描かれ、外区には48文字の銘文が刻まれています。銘文は古代史研究上貴重な資料とされています。当神社の境内には巨大なレプリカが展示されており、銘文の文字の形がよくわかります。人物画像鏡は、東京国立博物館で保管されています。

秋祭り

当神社で行われる秋祭りは、起源が鎌倉時代の放生会（ほうじょうえ）に遡るといわれ県の無形民族文化財に指定されています。

10月の本宮では、神社からおおよそ1キロ離れた御旅所までの勇壮な渡御が行われます。渡御の先駆けとなる「だんじり」は、おおよそ100人で担ぐ県内最大のもので、各地区に13基あり毎年4基が交替で参加します。周りに豪華な幕を張り御幣や提灯・松や竹など華やかに飾り付けられた「だんじり」が宮入りすると、境内で何度も頭上に差し上げたり左右に大きく揺らすなどして練りを繰り広げます。さらに力強い太鼓と優雅な笛のお囃子は、祭りを一層盛り上げ参拝者を魅了します。この「だんじり」が登場したのは江戸時代とされています。

秋祭りは、新型コロナウイルスの影響で2年連続中止されています。1日も早く収束して今年は開催ができるようになってほしいものです。



熊野古道 紀伊路を歩く⑥

(紀州鉄道 西御坊駅～塩屋王子～切目王子～JR切目駅)

海草支部 向井元治



今回は御坊駅から国道42号線を南に進み、前回訪れた塩屋王子からスタートです。王子橋を渡り、塩屋郵便局の先を左に折れると光専寺があります。ここには、県内最大級と云われる樹齢六百年のイブキがあります。

熊野古道に戻り南進して山裾を回り込むように歩くと、祓井戸観音堂に着きます。西暦二百年頃、神功皇后が三韓遠征の帰りに紀州に立ち寄り、この近くにある井戸でお祓いをしたことから名前が付いたと云われています。観音堂の背後の山の中腹には、四国八十八ヶ所の霊場から持ち帰った八十八の石仏が祀られており、霊場巡りができます。

さらに南進して国道42号線を渡り、国道の右側を進みすぐ右に逸れて50m程進むと、右手に和歌山から12里の一里塚跡があります。ここから先は左右にビニールハウスが多くなり、スターチス、カスミ草、エンドウ、小玉スイカなど花や野菜の産地が広がっています。15分程進むと左手のビニールハウスの間に、清姫の草履塚があります。安珍を追いかけてきた清姫が、ここで脱ぎ捨てた草履を松の枝に掛け、裸足になったと伝わる場所です。

さらに進むと、海産物のお店「はし長」の手前右に海が広がってきます。天気の良い日には海の向こうに



観音寺・お首地藏尊

徳島県の伊島が見え、直線距離で31km、四国に最も近い場所です。

お店の裏に張り出している岬は壁川崎といい、江戸時代後期、この辺りを開墾していた人が固く密封された石棺を発掘し蓋をあけると中からミイラ化した首が出てきました。なんと髪は首まで垂れ、耳鼻の形はそのまま、生けるが如き武士の首だったと云われています。その後、少し南にある観音寺の境内のイブキの根元に壺に納めて安置し、地藏堂の延命地藏尊と合祀されています。お首地藏尊と称し首より上の病に御利益があると云われています。

しばらく国道に沿って南進し、再び国道から右に逸れて、左右に民家の並ぶ熊野古道を進むと左側に「お首地藏尊東へ1丁」の道標があります。先程のミイラが埋められている観音寺の案内です。

古道を先に進むと再び右手に海が広がってきます。海側に大きな木が数本あり、見上げると幹に気根が絡まっています。これはアコウの木で、別名「締め殺し木」とも呼ばれ、れっきとした学術用語でもあります。有田が北限で、防風、防潮用に利用され、鳥が運んだ種子が発芽し気根を垂らし、親木を覆い尽くして枯らすことからこの名前が付いたと云われています。



アコウの木

また、しばらく国道の右側を歩き、再び右に逸れ南進し、右側に和歌山高専を見ながら進み、住宅の中の古道を注意深く進むと右側の電柱の後ろに、仏井戸の表示があり、そこを左折して国道42号線を渡ると仏井戸があります。井戸下部の北側壁面の石に三体の仏



仏井戸（水に沈む石仏）

様が彫られています。井戸^{さら}あえの時しか仏様のお姿は現れません。

再び古道に戻り進むと、左側に^{うえの おう}上野王子があります。

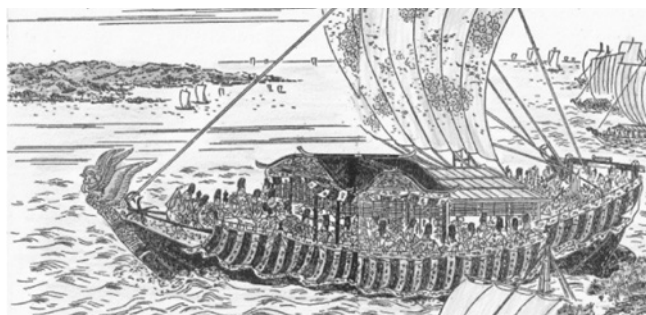
この王子はかつて仏井戸の所にありましたが、江戸時代に現在の場所に移されたと言われています。さらに先に進むと右側に清姫腰掛け石があります。安珍が清姫を少しでも遅らそうと法力を掛け、清姫は座らされ身動きがとれなくなった伝わる石です。お尻が入る窪みがあるので試しに座ってみてください。

さらに南進すると国道42号線に合流し、車に注意しながら横断して、しばらく国道の左側を歩きます。フェニックスが立っている所を左に逸れ、先で国道に合流しさらに進むと、印南町にある4王子の看板の下を通り、JA直売所「フレッシュマート」が右に見える所を左に折れ、小高い丘を少し登ると左に^{ういおうじ}津井王子（^{かのうおうじ}叶王子）があります。この津井王子は、かつては少し北の方にありましたが、王子社がさびれてきたため、室町時代末期に観音堂のあった現在地に王子を移転し祀り、^{かんのん おうじ}観音と王子が一つになり「かのうおうじ」と呼ばれるようになり、叶王子となったと云われています。

王子の東側の道を下り国道を渡ると印南港に着きます。ここにある印南浜公園には、江戸時代に鯉節の伝承で活躍した印南の3人の漁民の顕彰碑があります。現在、国内の鯉節の産地形成に大きく貢献したのが印南の漁民ですが、宝永の地震による津波の被害などで地元では鯉節の産地が全く残っていないのが残念です。

印南漁協の所を国道42号線に上がり、平和橋を渡って左に曲がり、先を右に折れて、お地藏さんの並んでいる「のこぎり坂」を登ると印南の海が見渡せま

江戸時代・印南漁民の活躍地



宇多法皇の熊野御幸（紀伊国名所図絵より）

す。さらに進み宝来橋を渡ると国道に出ます。国道の左側を歩き、登坂車線になる横を左に逸れ坂道を登ります。突き当たった所が^{いかるがおうじ}斑鳩王子で、平安後期、藤原宗忠の日記「中右記」も登場する古くからの王子です。

コバルトブルーの海を眺めながら階段を降りて国道42号線を南進し、ガードレールの切れ目を左の道に進むと、深い樹木に囲まれた^{きりめおうじ}切目王子が現れます。

王子のすぐ手前の万葉歌碑のあたりで、西の海に突き出ている切目山（^{のろしやま}狼煙山）が見えます。先端の切目崎は平安時代中期、宇多法皇の熊野御幸で利用されていたことが紀伊国名所図絵で描かれています。

切目王子は格式の高い五躰王子の一つとされ、歌会が催され、この王子での歌は熊野懐紙として国宝に指定されています。ここで大きなターニングポイントを迎えた歴史上の人物が二人います。

まず、平安末期、**平清盛**が平治元年に熊野詣の途中、ここで源義朝の京でのクーデター（平治の乱）を知り、評定の末、ご神木の^{なぎ}榎の枝を護符として射向袖（左の袖）に付けて直ちに引き返し、義朝を討ち平家全盛の第一歩を踏み出しました。次に、鎌倉末期、元弘の乱で熊野落ちした^{ごだいご}後醍醐天皇の皇子・**大塔宮護良親王**が、この王子で権現のお告げを得て、十津川へ方向を変え生き延びた所でもあります。

境内には樹齢350年以上の「ホルトノキ」があります。本来は「ポルトガルの木」の意味で、元来はオリーブを指すのですが、江戸時代の発明家、平賀源内が湯浅町の^{じんせんじ}深尊寺にあったホルトノキをオリーブと間違えたことから、このように呼ばれるようになったと伝えられています。

緩やかな坂を下って切目川を渡るとJR切目駅に着きます。今回は歩行距離：約15km、歩行時間：4時間、所要時間：6時間30分の旅でした。次回をお楽しみに。

令和4年度優秀映画鑑賞推進事業

名作シネマシアター

池部良、石原裕次郎、中村錦之助——
個性豊かな男優たちの魅力があふれる名作を一挙公開！！



「暁の脱走」

上映時間 10:30～12:20 <モノクロ作品 110分>

作品：1950年 新東宝/原作：田村泰次郎/脚本：黒澤明/脚本・監督：谷口千吉

【出演】池部良、小沢栄、山口淑子 ほか

人気小説「春婦伝」を、監督デビュー3作目の谷口千吉が映画化した戦後反戦映画の代表作。外地での体験を持つスタッフ・キャストの結集により、日本軍の非人道的な階級制度を激しく糾弾する野心作となった。



「嵐を呼ぶ男」

上映時間 13:00～14:40 <カラー作品 100分>

作品：1957年 日活/原作・脚本・監督：井上梅次/脚本：西島大

【出演】石原裕次郎、北原三枝、芦川いづみ ほか

1958年の正月映画として公開され、総配収3億5,600万円(当時の平均入場料62円)を超える大ヒット作品。裕次郎が指を負傷してドラムを叩くことができず、とっさにマイクを握って歌い始めるというツボを押さえた演出で観客を楽しませた。



「反逆児」

上映時間 14:50～16:40 <カラー作品 110分>

作品：1961年 東宝(京都)/原作：大沸次郎/脚本・監督：伊藤大輔

【出演】中村錦之助、桜町弘子、月形龍之介 ほか

史実をもとにした原作「樂山殿始末」を、時代劇の巨匠伊藤大輔が格調高く演出した作品である。監督にとっては、自分のイメージを投影することが出来る俳優、中村錦之助を得たことが大きく、彼もエネルギッシュな演技でその要請に込めている。



2022年10月21日(金) 午前10時30分上映開始(午前10時開場)

和歌山県民文化会館大ホール【チケット発売日】8月22日(月) 午前10時～

前売券 400円、みんなで映画券(前売一括2枚以上ご購入で1人) 350円

当日券 450円 ※全席自由、未就学児入場不可

1枚で3作品全て
ご覧になれます♪

【プレイガイド】 ※みんなで映画券は、ローソンを除く各プレイガイドで販売

- | | | |
|---------------------------------------|---------------------------|-------------------------------------|
| ・和歌山県民文化会館 073-436-1331 | ・粉河ふるさとセンター 0736-73-3312 | ・かつらぎ総合文化会館 0736-22-0303 |
| ・県立橋本体育館 0736-32-9660 | ・御坊市民文化会館 0738-23-4881 | ・紀南文化会館 0739-25-3033 |
| ・HITSイシイ小松原本店 073-422-6796 | ・海南市物産観光センター 073-484-2326 | ・ローソンチケット 0570-084-005 (Lコード 53511) |
| ・TSUTAYA WAY ガーデンパーク和歌山店 073-480-5900 | | |

◇主催：(一財)和歌山県文化振興財団 / 国立映画アーカイブ

◇特別協力：文化庁 / (社)日本映画製作者連盟 / 全国興行生活衛生同業組合連合会 / (株)松竹

◇協力：株式会社オーエムシー ◇後援：和歌山県興行生活衛生同業組合

◇お問い合わせ：和歌山県民文化会館 (和歌山市小松原通1丁目1番地) TEL 073-436-1331



会員さんの声

映画日記 プライベート・ライアン

和歌山支部 高田 朋男



2020年5月のゴールデンウィーク、日本中が巣ごもり状態なので、趣味にしている映画館に行けなかった。というより、そもそも営業がされていない。致し方なくアマゾンで鑑賞することにした。そして時には戦争映画でもいいかと思い、☆数の多い『13時間ベンガジの秘密の兵士』を見ることにした。

ところが、一旦見始めると初めから終わりまで、その戦闘シーンには圧倒されっぱなしとなった。アメリカ映画の本領発揮である。2012年のアメリカ在外公館が襲撃されたテロ事件を題材にしており、実際にあったからこそ伝わってくる臨場感である。

コロナが沸騰していない2月初旬、『1917 命をかけた伝令』（こちらも実話）を映画館で鑑賞していたが、映像から伝わるリアリティという点では、『13時間』の方が勝っていた。何故だろうと、その理由を思い巡らしてみると、『1917』は“戦場（兵士らの戦い）”という特異な空間、ある意味「遠い世界」の出来事としての戦闘シーンである。それに対して『13時間』の方は、日常生活を営む街中を舞台としており、否応なく生死を分けるテロ事件へと巻き込まれていく。そのため「身近な世界」の出来事として伝わってくる。おそらくこれが一因だろう。

戦争ものの話になったので、戦争の悲惨さだけでなく、戦うことの矛盾や葛藤を描いた映画についても語りたい。『プライベート・ライアン』である。冒頭のノルマンディー上陸作戦、映画史の残る戦闘シーンである。しかしこれがテーマではない、あくまでも摘み。物語の核心は、行方不明になったライアン二等兵の救出を命じられ、トム・ハンクス演じる大尉ら8人が、ドイツが占領する内陸部へと向かう。そして救出命令に対して葛藤が生じる。例えば、次の会話。「どういう計算だ？8人が命を賭けて1人を助ける？」「(3人もの) 息子を亡くし

たお袋のためだ」「俺にもお袋はいるぜ!」。軍上層部にとっての条理が、現場では不条理となる。

この映画を見ていると、山本七平氏（両親が新宮市出身）の著書『私の中の日本軍』（文藝春秋）が思い浮ぶ。戦地（フィリピン）において倒れた病の兵士を遠くの野戦病院まで4人がかりで運ぼうとした時、それを見た中尉が「山本、ヤメロ、ほっとおけ!死んだ兵隊のために動いてはナラン、それをする、次から次へと（弱っている）部下を殺す」。この言葉を聞いた山本氏は書き記している。「(倒れた兵士を担架で運ぶことは) 一見、人道的・人間的なように見える処置だが、(戦地では) 実は次から次へと部下を殺す残虐行為にすぎないのである」と。瀕死に近い状態の部下が大半で、遠くまで運ぶと途中で倒れることが予想された。戦地における“正義”とは何だろう、まさに葛藤である。



一方、ライアンとは、どういう男なのか、気になりだす。我々の命を賭けるに値する人間だろうか。つまり(いい奴)かどうかである。もし(いい奴)でなければ、まさに条理を逸した命令そのものとなる。最後の基準は(いい奴)か、どうかである。

(なお、ロシアから侵攻されたウクライナに、一日も早く平和が戻りますよう希求いたします)

『紀の川下流域の渡来文化遺産』を活用した観光戦略

和歌山支部 辻 健

古墳時代の「紀の川下流域」は、朝鮮半島から大和政権へ物資を運ぶ、また、大和政権から朝鮮半島へ物資を送る中継地であり、全国的にも珍しい国際色豊かな渡来文化の窓口であったことがわかっている。

紀の川下流域の北岸には、田屋から六十谷、園部、善明寺、大谷、楠見、平井、木ノ本、西庄にかけて、朝鮮半島からの影響を強く受けた多くの遺跡や古墳群がある。また、南岸には、4～7世紀にかけて、約900基もの日本最大の「岩橋千塚古墳群」が築造された。

これらの『紀の川下流域の渡来文化遺産』を「世界文化遺産」に登録申請するという大きな目標を掲げ、

川
柳

東牟婁支部 汐崎 光

大滝が一条になる梅雨の入り

終息を熊野三山祈願する

玉音をラジオで聞いた昼下がり

海壇支部 三宅 保州(保)

老人会若い人歓迎と有り

恵まれているのだからか倦怠期

一大事孫がひとりで来ると言う

伊都支部 堀江 和夫

法律はドラ息子でも遺産分け

じいちゃんの人気財布の中にある

怒るより怒らぬ妻の目がこわい

次号(一月号)は二〇二二年十二月中旬に発行を予定しておりますので、十一月四日(金)までに投稿をお願いします。難解な漢字等には、ふりがなをお願いします。

準備に取り掛かる時期が来たと考えている。

それは、次の三つの理由からである。

- (1) 『県立紀伊風土記の丘』を情報発信の中核施設に
この『県立紀伊風土記の丘』の資料館が改修され、隣に新しい『県立考古民族博物館（仮称）』の建設準備が進められている。

これが完成すれば、国内外に向け情報発信する中核施設となる。

- (2) 『市立博物館』の有効活用

『市立博物館』の常設展示場には、大谷古墳や楠見遺跡、車駕之古址古墳、岩橋千塚古墳群などの出土品が展示されており、加えて天皇塚古墳の玄室内の復元模型が作られていて、内部に入り体験することができる。

この『市立博物館』を情報発信の基地として活用することである。

- (3) 市立平井ふれあいセンター内の『平井歴史資料室』の有効活用

昨年、リニューアルオープンした市立平井ふれあいセンター内には、『平井歴史資料室』が設けられ、平井地域とその周辺の歴史文化を紹介している。

この『平井歴史資料室』も情報発信の基地となり得る。この三つの外に、もう一つ大きな理由がある。

それは、3年後の2025年に開催される『大阪関西万博』である。この万博には、国内外から数千万人の観光客の来場が予想される。

これらの観光客の多くは、この機会に世界遺産である「京都」や「奈良」、「姫路城」さらには世界文化遺産である大阪府の「百舌鳥・古市古墳群」を訪れるに違いない。

勿論、本県の世界遺産である『紀伊山地の霊場と参詣道』にも訪れると思うが、このままでは和歌山市は素通りされてしまう。

そうさせないためにも、今からこの『紀の川下流域の渡来文化遺産』の世界的価値をアピールする必要がある。

「世界文化遺産」への登録は、並大抵のことではないと思っているが、「世界文化遺産」に申請するまでの課程が重要であると考えている。

たとえ「世界文化遺産」に登録できなくても『紀の川下流域の渡来文化遺産』を国内外に大々的にアピールできるし、そのことが観光客の誘致に繋がると思うからである。

博士論文を書き終えた心境

和歌山（県外）支部 奥村 恵一

このたび、私が作成しました「固定資産税の土地（宅地）評価を巡る現況と課題—土地（宅地評価）における『適正な時価』を中心として—」の論文が、大阪大学より博士論文として認定されました。

振り返れば、昭和45年4月に伊都県事務所税務課に配属されて以降、今は言わなくなりましたが、裏の御三家といわれた税務及び用地の業務に、私は長く従事してきましたが、今回の博士論文は、それらの業務で得られた知識の集大成ともいえるものです。

私の県における土地評価では、他言できないような様々な事案にもぶちあたりましたが、私にとって、その中でも印象深い出来事は、我が国の第2回目の地価高騰期の昭和50年代に勤務していた企画部水土地対策課で、当時の桂山課長と白浜町の別荘地評価を巡って山林との差異について議論したことであり、また、職員の松原さんや高田さんとの対話をを行ったことも懐かしく思い出されます。

大阪大学大学院のゼミナールでは、真山教授のもとで「戦時国際法」の講座をとり、実際の手りゅう弾を見せてもらい、また、戦時における様々な国際法を勉強しましたが、今回のロシアのウクライナ侵攻をみると、戦時国際法の存在と実際に行われていることのギャップの大きさを実感しています。

また、地方自治のゼミナールにおいては、前箕面市長（講義の当時は現職市長）倉田講師が、「箕面市のサル餌やり禁止条例」について講話され、また、倉田講師からゼミ生に生活事案に沿った問題であり、私にとって興味深いものでした。

私は大学院のゼミナール授業全体を通じて、世の中には上には上があるものだと感じ、ゼミ生の皆様方に負けないように議論にも積極的に参加させて頂きましたが、行政分野に携わる職員では及びもつかない発想もあり、異業種の方と議論することの重要性や楽しさを痛感致しました。ゼミナールの議論の中においては、私の方から和歌山県の現況を、先生やゼミ生の皆様方にお話ししましたが、和歌山県についてのそれなりの知識を、先生やゼミ生の皆様方に持ってもらえたと思っています。

近時、情報分野、コロナワクチン及び半導体等の対

那賀支部 中谷 博 昭
浄瑠璃寺浄土をはさむ宝池
薬師如来と阿弥陀如来と

（関西花の寺十六番 浄瑠璃寺）
奈良坂にコスモスそよぐ般若寺
温もり伝たう風情を醸す

（関西花の寺十七番 般若寺）
白毫寺ハギで名高い花の寺
「咲きか散るらむ見る人なしに」（万葉集）

（関西花の寺十八番白毫寺）
兄姉とは八十路を過ぎし食事会
和歌山支部 中井 文 夫

兄貴から「我らの歳を超えてみろ」
残した言葉心の奥に
想い出多い懐しき日々
今は亡き兄姉の愛を全身に
感謝の気持忘れず生きむ

俳 句
和歌山支部 辻 博 堂
水馬流れる雲をつかみをり
休業のシャッター掴む蟬の殻
来客の遅きに水を打ち直す

応において、日本の劣化が極めて目立っていますが、私は、大事なことは、世界において、日本は大国でなくても各分野で世界にとって必要な国になるべきである、目を転じて和歌山県でいえば、日本国において必要な県になるべきであると考えています。

今回、私が作成いたしました博士論文は、国立国会図書館に送付されるとのことであり、私が朽ちても残るものであり、私が和歌山県庁で勤務した痕跡になるものと思い、喜んでいきます。

県庁退職後、私は税理士の資格及び大阪大学の博士号を取得できましたが、これは和歌山地方税回収機構及び県庁港湾空港振興課の職員の皆様方のご協力があればこそ、達成することができたと言え、厚く感謝しております。

なお、当論文に興味及び関心のある方は、和歌山地方税回収機構または県庁港湾空港振興課までご連絡頂ければメール等で論文を送付させていただきます。博士論文の取得を目指されている方にとっては、博士論文の書き方の参考になると思います。

4月以降、私は県庁退職後携わっている港湾行政に関する論文を作成する準備に取り掛かっています。どこまで体力・気力がもつか分かりませんが、論文作成に頑張ることに致します。



【割引契約協定施設等について】

下記の会社と割引提携しました。

○株式会社JCM（車両買取サービス）

内 容：買取希望の車両がある場合、商談を行い、成立すれば、商品券10,000円分を会員に贈呈します。

※買取金額5万円以上の場合が特典の対象。

申込方法：電話による申込（日祝日は休業）

T E L：0120-322-755

○一般社団法人ウインワークス

内 容：HP（<http://tomsj.com>）に掲載している衣料品について、表示されている価格から30%割引

※文字、デザイン等のプリント加工は対象外。

🎊白寿おめでとうございます！🎊

次の方がめでたく99歳の白寿をお迎えになりました。益々お元気でお過ごしなされますようお祈り申し上げます。

**個人情報保護のため、
掲載していません。**

🌸🌸🌸🌸🌸 会員のご逝去 🌸🌸🌸🌸🌸

次の方々が、ご逝去されました。謹んでご冥福をお祈り申しあげます。（敬称省略）（R4.4.1～R4.7.19）

**個人情報保護のため、
掲載していません。**



みなさんの広場です。どしどしご応募ください。

短歌

幼子は手をくぼませてサ克蘭ボ

郡賀支部 赤井 順子

五粒をそつと手渡し呉る

薄緑ふくみてあさうな幼子の

身体まるごと五月の光

ハンカチと綿ブラウスにアイロンを

かけ初夏の風を引き寄す

サイレンの鳴る度壕へ逃げ込みし

西牟婁支部 榎本 せい子

わが体験は今ウクライナ

カットする手を止めたまま美容師は

団塊世代の若き日語る

豊作の年思わせて庭隅に

ぼとりぼとりと青梅の落つ



参加者を募集



～秋のハイキング～

実施年月日：令和4年10月20日（木）

集合・出発時間：和歌山市駅「雄橋」 7時45分

（予定） 和歌山駅東口 8時

参加費：5,000円（お弁当代含）

募集人数：60名

募集開始：令和4年8月15日（月）

退職者連合近畿ブロック協議会で、毎年各府県持ち回りで開催しています「秋のハイキング」、今年は京都の梅小路公園で実施されます。

※定員になり次第締め切らせていただきますので、お早めに申込をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期または中止となる場合があります。延期・中止となった場合は、参加される方に個別に連絡いたします。

第3回「パークゴルフ大会」

実施年月日：令和4年10月6日（木）12時受付開始

開催場所：紀美野町西野 **のかみ ふれあい公園**

参加費：一人 **1,500円**（プレー代、飲み物代含）

新型コロナウイルス感染拡大の影響で昨年は中止となりましたパークゴルフ大会を、本年は紀美野町のパークゴルフ場で開催します。

各支部で2組（1組4名）以上の参加をお願いします。

※道具の貸出がありますので、未経験者でも楽しくプレーできます！

申込の締切 令和4年9月9日（金）

※詳しいことは各支部の事務局にお問合せ下さい。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により延期または中止となる場合があります。

延期・中止となった場合、参加される方に個別に連絡いたします。



<グランドゴルフ大会>

和歌山退職者連合が主催するグランドゴルフ大会は、11月上旬から中旬に開催の予定です。

参加ご希望の方は、事務局までご連絡をお願いします。

日程・詳細が決まりましたら、個別に連絡をさせていただきます。

初めての方でも気軽に楽しめる競技ですので、ぜひご参加下さい！

事務局 TEL/FAX : 073 - 428 - 2090

事務局からのお知らせとお願い

～紛失にご注意下さい～

確定申告や年末調整の際に添付すれば控除の対象となる保険料の控除証明書が10月中旬から末頃に契約者のお手元に届きます。

原則として、控除証明書の再発行はできませんので、保管にはご注意ください。

<退職者会での取扱商品>

- ・こくみん共済 coop（全労済）
住まいる共済 自然災害共済（地震保険料控除）
- ・アメリカンファミリー生命
がん保険、医療保険（生命保険料控除）

編集デスクより

会報へのご投稿お待ちしております！

身近な出来事やボランティア活動とも含めお気軽にご投稿下さい。

会報に関するご意見、ご感想もお待ちしております。

投稿文は、原稿用紙2枚程度、詩歌等は3句以内でお願いします。

写真等もお気軽にお送り下さい。

★次号（1月号）の原稿は、
11月4日（金）までに
ご投稿をお願いします。

